

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

平成28年度9月7日(水) VI-1会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C103教室)

### ■9:00~10:20 建設マネジメント(1) / 座長: 藤田 宗久

- VI-022 土壌汚染対策事業にプログラムマネジメント手法導入への一考察/国際航業 [正] 下池 季樹
- VI-023 エリアの違いによる構造物が保有する地震リスクポテンシャルの評価/明石工業高等専門学校専攻科 [学] 納庄 一希・稲積 真哉
- VI-024 通行規制を実施した橋梁の損傷要因及び社会的影響に関する事例分析/土木研究所 [正] 坂本 裕司・眞弓 英大・石原 大作・七澤 利明
- VI-025 コンカレント・エンジニアリングの適用に関する一考察/パシフィックコンサルタンツ [正] 木守 岳広
- VI-026 建設現場での情報共有を指向したツールの検討/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 田原 孝・蒔苗 耕司
- VI-027 地盤構造の違いによる土地評価方法/株式会社秋元技術コンサルタンツ [正] 阿部 和正・今西 肇
- VI-028 土木工学のなかの機械技術について/土木研究所 [正] 吉永 弘志・山元 弘

### ■10:40~12:00 建設マネジメント(2) / 座長: 今石 尚

- VI-029 女川町震災復興事業成果(その1)一復興版CM方式の構築と成果一/鹿島建設 [正] 尾中 隆文・宮本 久士・野口 光治
- VI-030 女川町震災復興事業成果(その2)一オーブンブック方式について一/鹿島建設 [正] 木暮 健・田中 宏昭・森脇 恵司・伊藤 良樹
- VI-031 女川町震災復興事業成果(その3)一まちびらきを迎えて一/鹿島建設 [正] 野村 浩・星野 亨・朝原 龍彦・澁谷 智弘・四津 徹
- VI-032 女川町震災復興事業成果(その4)一女川町の水産加工業の早期復興に向けて一/鹿島建設 [正] 頼所 憲弥・榎畑 智之・朝原 龍彦
- VI-033 女川町震災復興事業成果(その5)一女川町に点在する漁港集落の高台移転について一/鹿島建設 [正] 石倉 一輝・鹿毛 量・藤原 陽一・船川 真広・飯干 晃太郎
- VI-034 多賀城市における官民・地域連携によるインフラ施設管理のあり方に関する検討/パシフィックコンサルタンツ [正] 大石 健二・中井 諒・稲光 信隆・本間直也・榎田 光吉
- VI-035 福島県における包括的維持管理(試行)の取組みについて/パシフィックコンサルタンツ [正] 村松 和也・木村 豪・福澤 伸彦・山本 幸弘

### ■15:20~16:40 アセットマネジメント(1) / 座長: 堀 倫裕

- VI-036 橋梁の劣化による道路ネットワークの切断リスクの検討/金沢大学 [正] 小川 福嗣・近田 康夫・吉田 涼平
- VI-037 道路ネットワーク上の劣化を考慮した道路構造物耐震補強・補修の優先順位設定におけるゲーム理論の適用/金沢大学 [学] 牧野 信吾・近田 康夫・喜多 敏春・小川 福嗣
- VI-038 点検結果を活用した橋梁構造物の健全度評価とLCC算出に関する基礎的検討/株式会社ネクスト・エンジニアリング東北 [正] 佐々木 楓・羽柴 俊明・早坂 洋平
- VI-039 橋梁定期点検調査における写真の撮り方および記載単語の基礎的傾向分析/長岡工業高等専門学校専攻科 [学] 小黒 蓮・井林 康・長井 宏平
- VI-040 鉄道トンネルにおける変状実態に関する一考察/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 菅藤 太郎・伊藤 信・鈴木 尊・脇山 勘治
- VI-041 鉄道土留め壁の経時劣化に関する一考察/東日本旅客鉄道 [正] 篠田 和典・島津 健一・脇山 勘治・細井 学
- VI-042 予防保全型の橋梁修繕計画に際しての一考察/株式会社エイト日本技術開発 [正] 小野 和行・中村 圭秀・廣瀬 彰則・遠藤 誠司

### ■17:00~18:20 アセットマネジメント(2) / 座長: 池田 真理子

- VI-043 タブレット端末を用いた発展途上国向けの橋梁調査作成・点検システムの開発と試行/長岡工業高等専門学校専攻科 [学] 土田 大嗣・渡邊 正俊・井林 康
- VI-044 BMSの運用実績に基づく市町向け橋梁データベースシステムの開発事例/株式会社日本海コンサルタント(金沢大学大学院) [正] 町口 敦志・浦田 孔二・多田 徳夫・浅永 将・近田 康夫
- VI-045 橋梁点検データを活用した市町村橋梁の迂回路計算システムの開発/東京大学 [学] 坂田 理子・長井 宏平・金杉 洋・井林 康
- VI-046 損傷進展情報を考慮した橋梁マネジメントのための損傷発生予測/大阪大学 [学] 二宮 陽平・水谷 大二郎・貝戸 清之
- VI-047 土木機械設備のストックマネジメントについて/土木研究所 [正] 山元 弘・藤野 健一・伊藤 圭・上野 仁士
- VI-048 鉄道施設のアセットマネジメントに向けた基礎的検討/JR東日本 [正] 千田 篤史
- VI-049 点検データ分析による高速道路橋床版の変状状態推定/東京大学 [正] 湧田 雄基・津田 剛彦・木村 信隆・長内 圭太・市川 暢之

平成28年度9月8日(木) VI-1会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C103教室)

### ■9:00~10:20 安全管理 / 座長: 長澤 達朗

- VI-050 法面からの墜落災害防止のための親網固定方法に関する研究/東京都市大学大学院 [学] 岡庭 翔一・伊藤 和也・吉川 直孝・海老澤 伸二
- VI-051 移動式クレーン等の安定設置に必要な地耐力条件/労働安全衛生総合研究所 [正] 玉手 聡・堀 智仁
- VI-052 ドラグ・ショベルの斜面等走行時の不安定性に関する基礎的検討/労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 [正] 堀 智仁・玉手 聡

VI-053 深礎工による大深度集水井の施工/大成建設 [正] 関 史郎

- VI-054 移動式吊足場(ラック足場)における安全確保のための事前検討について/東鉄工業(株) [正] 望月 信吾・土田 大輔・田尻 丈晴
- VI-055 固結粒状材料を用いた発破に伴う応力の実験的検討/東京都市大学 [学] 佐藤 美美・伊藤 和也・吉川 直孝・平岡 伸隆
- VI-056 潜水管理システムの開発とダム貯水池における潜水作業への適用/鹿島建設(株) [正] 椿 治彦・小川 雄一郎・村上 高志・海瀬 芳治

### ■10:40~12:00 安全管理, 工程管理 / 座長: 鈴木 尊

- VI-057 大型土のうの揚重作業の生産性向上/鹿島建設 [正] 船迫 俊雄・上田 昭郎・吉川 修
- VI-058 ゴム引布製起伏堰の強度およびクリープ特性の検討/国研 土木研究所 [正] 中村 崇・新田 弘之・百武 壮・上野 仁士・伊藤 圭
- VI-059 ゴム引布製起伏堰のゴム袋体ひずみ量現地調査/土木研究所 [正] 新田 弘之・中村 崇・百武 壮・藤野 健一・上野 仁士
- VI-060 地下鉄営業線に近接した地中連続壁の施工について/大成建設 [正] 谷一 彰彦・西青木 光則・近藤 達也・川岸 康人・森谷 剛
- VI-061 坑口巻出工140mをスライド式アウトセントルにて施工/清水建設(株) [正] 宮本 有樹・村井 博・新宅 正道・石黒 聡
- VI-062 大型駅構内改良に伴う流雪溝打ち替えの計画と管理/東鉄工業 [正] 太刀川 卓・若月 亮

平成28年度9月9日(金) VI-1会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C103教室)

### ■9:00~10:20 安全管理, 組織・人材育成 / 座長: 前浜 卓郎

- VI-063 2012年ロンドンオリンピック・パラリンピック関連工事の安全衛生活動について/労働安全衛生総合研究所 [正] 大塚 勝利・吉川 直孝・豊澤 康男
- VI-064 施工管理と施工技術に関する二極化の現状と課題/大阪大学大学院 [正] 浜田 成一・貝戸 清之・水谷 大二郎・杉原 栄作
- VI-065 女性技術者の建設業参入に関する一考察/東洋大学 [正] 鈴木 信行・村田 裕介・齋藤 彰
- VI-066 女性が働きやすい就業環境の改善費に関する一考察/建設物価調査会 [正] 村田 裕介・鈴木 信行・齋藤 彰・大谷 忠広・原田 邦裕
- VI-067 橋梁点検での接触事故防止を目的とした視差呼称の定着に向けて/首都高技術株式会社 [正] 影澤 雅人・岩上 和行
- VI-068 中小管工事業者を対象とした安全教育の実態調査/労働者健康安全機構 [正] 高木 元也
- VI-069 高所作業車におけるセーフティーポールの開発/首都高技術 [正] 得能 智昭・小出 悟

### ■10:40~12:00 建設公共, 建設産業 / 座長: 石井 明俊

- VI-070 海外工事における陥り易い問題解決手法の紹介/前田建設工業(株) [F] 酒井 照夫
- VI-071 二極化後の総合評価落札方式の実施状況について/国土技術政策 [正] 大野 真希・小川 智弘・富澤 成実
- VI-072 戦略的な広報の実施について(仮称)/国土交通省 東北地方整備局 企画部 企画課 [正] 日野口 敏
- VI-073 ポスト 2020 のシビル産業とみんながグローバル シビルエンジニアへ向けて(その2)/日本都市整備 [F] 西 満幸
- VI-074 米英の道路及び河川関連公共事業における中長期計画の現状/国土技術政策総合研究所 [正] 藤井 都弥子・飯野 光則・小川 智弘・利部 智

### ■15:20~16:40 建設ロボット / 座長: 江田 正敏

- VI-075 自律制御型振動ローラによる転圧作業の現場検証~次世代社会インフラ用ロボット現場検証~/大成建設(株) 技術センター [正] 片山 三郎・宮崎 裕道・石井 裕之
- VI-076 振動ローラ自動転圧システムにおける自動化装置の開発/鹿島建設株式会社 [正] 大塩 真・小熊 正・三浦 悟
- VI-077 無人航空機(ドローン)による構造物への補修材等吹付けの適用可能性の検証/西武建設 [正] 二村 憲太郎・井上 靖雄・伊代田 岳史
- VI-078 磁石式鋼橋点検装置の開発(その2)/首都高技術 [正] 布施 光弘・森 清・石塚 尚樹・山本 大輔
- VI-079 建設機械の搭乗操作と遠隔操作における作業時間の実態について/土木研究所 [正] 茂木 正晴・藤野 健一・西山 章彦・橋本 毅・油田 信一
- VI-080 ブルードザ撤出し自動化における作業シミュレータの開発/鹿島建設(株) 技術研究所 [正] 浜本 研一・黒沼 出・内村 裕
- VI-081 無人化施工における低容量型デジタル高精細画像伝送システムの開発/熊谷組 [正] 飛鳥馬 翼・北原 成郎・坂西 孝仁

平成28年度9月7日(水) VI-2会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C104教室)

### ■9:00~10:20 鉄道(1) / 座長: 松田 茂広

- VI-082 簡易架台による狭隘箇所での小口径羽根付鋼管杭の施工について/JR東日本 東京工事事務所 [正] 山本 剛史・齋藤 洋平・加藤 精亮
- VI-083 簡易架台による狭隘箇所での小口径羽根付鋼管杭施工の効率化/J R 東日本 東京工事事務所 [正] 齋藤 洋平・山本 剛史・加藤 精亮

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-084 可部線安芸長門駅改良における軌道移設・ホーム改修の同時施工について/西日本旅客鉄道 [正] 内田 康平・牛田 直希・古賀 雄也
- VI-085 新駅設置工事に関する一考察/J R 東日本 [正] 籠 雅貴・鈴木 直人
- VI-086 奈良線京駅ホーム拡張工事の施工について/西日本旅客鉄道 [正] 新橋 広樹・堀 慎一・尾崎 大史・細口 光博
- VI-087 軌道脇の法面近傍における鋼管矢板の施工管理/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 田中 永之・加藤 精亮・杉崎 向秀
- VI-088 鉄道橋台背面の柱状改良補強工事における施工技術/東鉄工業 [正] 米澤 歩・木下 一孝

### ■10:40~12:00 鉄道(2) / 座長:舟橋 秀麿

- VI-089 鉄道高架橋の基礎形式の検討/ジェイアール東日本コンサルタンツ [正] 清水 靖史・栗原 啓之・友竹 幸治
- VI-090 成田線成田・下総松崎間高架化工事について/JR東日本 [正] 大矢 新吾・大野 龍馬・小林 義雄
- VI-091 鉄道営業線における高架橋構築用特殊門型クレーン/大成建設株式会社 [正] 佐藤 文彦・竹田 靖・米谷 健治
- VI-092 連続した鉄道高架橋アンダーピーニング工事の計画と施工実績〜仮設工計画概要と先行ブロード工の実績/鹿島建設 [正] 伊藤 弘之・鈴木 健介・田中 誠・倉石 泰男・山道 芳徳
- VI-093 アスファルト路盤上に設置した高さ調整コンクリートの摩擦抵抗力確認試験/東日本旅客鉄道 東京工事事務所 [正] 本田 頼則・渡部 太郎
- VI-094 超高強度横抵抗部材を用いた軌道構造の曲線部への適用に関する実験的検討/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 川村 孝太郎・竹谷 勉・小林 寿子
- VI-095 まくらぎ側面の突起で横圧に抵抗する弾性まくらぎ直結軌道に対する水平方向荷重試験/公益財団法人鉄道総合技術研究所 [正] 谷川 光・高橋 貴蔵・桃谷 尚嗣・椿 龍哉・小松 伶史

### ■15:20~16:40 鉄道(3) / 座長:栗林 健一

- VI-096 鉄道林地内におけるなだれ被害とその復旧工事について/JR東海 [正] 萩谷 俊吾
- VI-097 五能線第2号妻川橋りょうの洗掘災害と対策工について/J R 東日本 [正] 鶴澤 圭一・進藤 忠丸
- VI-098 台風18号に伴う日光線河川橋りょう災害対応について/JR東日本 [正] 浜田 栄治・秋山 啓太・石塚 直人・小泉 未和
- VI-099 海岸護岸の変状対策および維持管理について/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 山田 啓太
- VI-100 大糸線神城断層地震により崩壊した斜面の応急復旧工事/JR東日本 長野土木技術センター [正] 伊東 典紀・桜井 雄一・青木 光司
- VI-101 観測衛星のリモートセンシングを活用した斜面管理の検討/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 鴨志田 祥子・栗林 健一・小野 清孝・古田 竜一
- VI-102 列車に搭載したカメラによる線路沿線の環境変化抽出手法の検討/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 高山 宜久・藤嶋 昭久・曾我 寿孝

### ■17:00~18:20 鉄道(4) / 座長:久多羅木 吉治

- VI-103 営業線近接や狭隙空間等の制限下における硬質地盤上基礎の施工/シーエヌ建設 [F] 丹間 泰郎・大西 亨匡
- VI-104 営業線直下における拡張式アンカーを使用した盛土の耐震補強工事について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 関 禎幸・米川 裕幸・手塚 雅人・清水 達哉
- VI-105 柳式土留擁壁部での盛土耐震補強工事について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 川崎 博・東條 将人・安藤 聡・森 薫
- VI-106 ゼロ土被りのHEP & JES工法における上床版エレメントの施工/東海旅客鉄道 [正] 早川 泰央
- VI-107 線路下ボックスカルバートの構造プロボーションに関する検討/ジェイアール東海コンサルタンツ [正] 柳川 一心・今枝 潤志・石橋 孝通
- VI-108 3次元レーザースキャナを活用した鉄道レングトシネルの覆工補修/JR東日本 [正] 淀 健・中島 哲哉・大本 晋太郎・辻 栄太郎・竹田 誠
- VI-109 再帰性反射塗料を用いたたわみ測定の定量的検証/J R 東海 [正] 並松 沙樹・矢部 丈博・玉谷 宗一郎・上半 文昭

## 平成28年度9月8日(木) VI-2会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C104教室)

### ■9:00~10:20 鉄道(5) / 座長:川崎 祐征

- VI-110 新幹線軌道用多頭式ボルト緊解機の開発/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 渡部 慎吾・佐竹 宣章
- VI-111 「リモートコントロール型草刈機」の鉄道法面への適応に向けた一考察/大鉄工業 [正] 白崎 研人・坂本 士・北野 生喜
- VI-112 保守用車用踏切遮断装置の開発/JR九州 [正] 佐古 武彦・幸野 茂・安部 和俊
- VI-113 G P S式列車接近警報装置の異常検知機能の強化について/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 矢野 史也・島田 喜久雄・曾我 寿孝
- VI-114 駅抜工事支援システムの開発/西日本旅客鉄道 [正] 五十嵐 翔太・島田 喜久雄・曾我 寿孝
- VI-115 線路上空の桁補修等に適した軌道高所作業車作業床の開発について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 石田 将貴・永井 新悟・水澤 秀樹・高橋 範明

- VI-116 次世代トンネル覆工表面撮影車の導入に向けた現地試験の概要について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 久保木 利明・栗林 健一

### ■10:40~12:00 鉄道(6) / 座長:早川 博久

- VI-117 目黒変電所移設工事における工事桁の施工について/東日本旅客鉄道 [正] 山下 洋平・坂本 渉・岡本 浩
- VI-118 工事桁下部の埋戻しおよび工事桁撤去工法の選定について/大鉄工業 [正] 布袋 直路・上田 隆之
- VI-119 3線4主桁構造の工事桁架設の精度確保に関する対策について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 柿岡 遼・川人 麻紀夫・吉田 一
- VI-120 H鋼型簡易工事桁の開発/大鉄工業株式会社 [正] 武澤 潤・高木 敦士
- VI-121 新宿駅構内における鉄道クレーンによるPC工事桁一括撤去の施工計画及び施工記録/JR東日本 東京工事事務所 [正] 片山 拓人・石島 朝男・甘粕 雅俊
- VI-122 鉄道高架化切替後の取付区間におけるPC桁分割撤去/大成建設 [正] 殿内 秀希・村山 佳弘・木戸 浩幸
- VI-123 線路切り替えに伴う、スラブ桁の急速横架架替え工事について/大成建設 (株) [正] 齋藤 英弘・桑島 元信・矢野 伸男

## 平成28年度9月9日(金) VI-2会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C104教室)

### ■9:00~10:20 施工技術(10) / 座長:鈴木 亨

- VI-124 長大エクストラードボックス橋頭部の押し出し施工/大成建設・ピーエス三菱JV [正] 新庄 皓平・水谷 正樹・村山 眞樹・大原 一也
- VI-125 高架橋湾曲部における鋼板巻き立て耐震補強の試験施工について/東鉄工業株式会社 [正] 薄田 秀平・小笠原 幸司・前田 邦彦
- VI-126 JR既設盛土耐震補強工事における移動式昇降足場の検討と施工について/東鉄工業株式会社 [正] 鎌田 拓弥・櫻井 淳司・中山 亮二
- VI-127 杭式ドルフィン上部工における中空分割施工 (HTL工法) の採用/東洋建設 [正] 上口 真輝・傳 亮司・佐野 清史・加藤 圭・清宮 理
- VI-128 大規模改修トンネル工事のびびり割れ注入における効果的な施工方法の確立について/JR東海新幹線鉄道事業本部施設部工課 [正] 清水 和貴・田川 謙一・小林 毅・新井 宏文
- VI-129 フェールセーフを目的とした床版縮めPC鋼材の後埋め部へのはく落防止対策工について/オリエンタル白石 [正] 大谷 裕司・浦野 悟・長谷 俊彦・永吉 雄太・神谷 裕司
- VI-130 背面が劣化したモルタル吹付け工の補修に関する小型模型注入実験/東京都市大学 [学] 蓮沼 佑晃・秋元 宏仁・伊藤 和也・末政 直晃・佐々木 隆光

### ■10:40~12:00 施工技術(11) / 座長:土屋 雅徳

- VI-131 水路改築工事におけるプレキャスト工法の施工実績/鹿島建設 [正] 内田 拓史・福井 直之・大童 眞二
- VI-132 武蔵水路改築における2分割ボックスカルバートの施工実績/鹿島建設株式会社関東支店 [正] 藤塚 雄太・天野 栄二・大童 眞二・大嶋 潤
- VI-133 民家近接部におけるコンクリート矢板を用いた側水路改修/鹿島建設 [正] 亀田 卓志・平石 剛紀・大童 眞二
- VI-134 縦断勾配とカーブの複合条件下におけるプレキャストボックスカルバート施工報告/技研 [正] 祐川 真也・三重野 考市・鷲尾 晴実・後藤 琢磨
- VI-135 折畳み可能な先組み鉄筋工法の柱部材への適用/鹿島建設 (株) [正] 河野 哲也・藤井 信宏・坂本 真・志賀 真悟・廣村 治
- VI-136 隅角部に鉄筋ユニットブロックを配置した部材の耐荷性状/大成建設株式会社 [正] 猪口 泰彦・高倉 克彦・村田 裕志・武者 浩透・竹中 計行
- VI-137 RC躯体構築現場における鉄筋自動結束機械の適用実績/鹿島建設 (株) [正] 寺西 弘一・藤井 信宏・坂本 真・志賀 真悟・廣村 治

### ■15:20~16:40 施工技術(12) / 座長:大浜 大

- VI-138 潜水作業施工管理システムを用いた被覆ブロック据付事例/みらい建設工業 [正] 齋藤 雄太・吉富 三矢・的場 毅・泉 誠司郎
- VI-139 大規模造成工事における3次元モデルの活用事例/株式会社熊谷組 [正] 亀若 三起・神崎 恵三・青木 武士・山崎 建三
- VI-140 回転翼型UAVを用いた土量管理・施工管理事例/大林組 [正] 尾内 陽介・平山 浩司・杉浦 伸哉・八巻 謙二・高橋 孝輔
- VI-141 重力利用型連続式混合設備のCSG連続製造への適用性/前田建設工業株式会社 [正] 高橋 雄治・笹倉 伸晃・松尾 健二・伊東 信幸・寺田 知史
- VI-142 災害初期対応を想定した油圧ショベル搭乗操作におけるオペレータ視点について/土木研究所 [正] 西山 章彦・茂木 正晴・橋本 毅・藤野 健一
- VI-143 分合流地中拡張工事における拡大シールド工の計画と施工/大林組 [正] 森本 慎吾・落合 栄司・松原 健太・藤井 剛
- VI-144 シールドトンネルにおける非開削工法による大断面拡張工事/首都高速道路 [正] 落合 栄司・遠藤 啓一郎・伊藤 憲男・藤井 剛・松原 健太

## 平成28年度9月7日(水) VI-3会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C105教室)

### ■9:00~10:20 施工技術(1) / 座長:清水 正巳

- VI-145 放水路トンネルの設計-石狩湾新港発電所1号機新設工事のうち土木本工事(第3工区)工事報告(その7)-/北海道電力 [正] 畠田 大規・齋藤 寿秋・小坂 塚郎・寺西 弘一
- VI-146 CO2によるシールド到達防護凍結工事モックアップ試験-石狩湾新港発電所1号機新設工事のうち土木本工事(第3工区)工事報告(その8)-/ケミカルグラウト(株) [正] 塩屋 祐太・齋藤 寿秋・畠田 大規・高柳 哲・相馬 啓

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-147 外洋における没水型鋼管矢板井筒の施工-石狩湾新港発電所1号機新設工事のうち土木本工事(第3工区)工事報告(その9)-/鹿島建設[正] 岩前 伸幸・齋藤 寿秋・畠田 大規・飯田 和弘
- VI-148 外洋における大型構造物掘付け工事と出来形確認方法-石狩湾新港発電所1号機新設工事のうち土木本工事(第3工区)工事報告(その10)-/鹿島建設株式会社[正] 飯田 和弘・齋藤 寿秋・畠田 大規・佐藤 広和
- VI-149 没水型放水路工事に用いる水中不分散性セメントミルクの施工-石狩湾新港発電所1号機新設工事のうち土木本工事(第3工区)工事報告(その11)-/鹿島建設[正] 渡邊 和英・齋藤 寿秋・畠田 大規・関 健吾・飯田 和弘
- VI-150 実海域における作業船の動揺計測-石狩湾新港発電所1号機新設工事のうち土木本工事(第3工区)工事報告(その12)-/鹿島建設株式会社[正] 福山 貴子・秋山 義信・岩前 伸幸

### ■10:40~12:00 施工技術(2) / 座長:石原 一人

- VI-151 小断面管管内への中詰め施工に関する一考察/関電工[正] 井口 昌之・赤羽 俊彦・森 薫
- VI-152 レーザー塗装剥離装置を用いた塗装剥離における鋼材への影響/IHI[正] 岩崎 初美・大脇 桂・川口 勲・大阿見 尚弥・久住 智男
- VI-153 ニューマチックケーソンの施工実績と合理化にむけた取組み/前田建設工業[正] 森田 篤・河野 浩之・山門 隆雄・龍岡 文夫
- VI-154 近接施工下での河川内長尺鋼管矢板基礎への機械式継手の採用/大成建設株式会社[正] 藤原 直生・田中 大介・小竹森 浩・大田 泰二
- VI-155 高耐久性埋設型枠の施工向上に関する検討/カジマ・リノベイト(株)[正] 白木 浩・小山 一夫・柿本 啓太郎・青山 達彦・本田 智昭
- VI-156 大口徑鋼管杭式防潮堤建設における全周回転掘削機架台・鋼管杭建込み架台の開発/鹿島建設[正] 石橋 康恭・門脇 和彦・田村 廣丈・菅原 英樹・津田 幸彦
- VI-157 植生基準を満足する土砂の分別・分級作業/鹿島建設[正] 藤井 信宏・志賀 真悟・廣村 治・羽口 武士・坂本 真

### ■15:20~16:40 施工技術(3) / 座長:藤崎 勝利

- VI-158 セメント混合土を先行削孔の埋戻しに利用して土留め壁の変位増大を抑制/鴻池組[正] 大沢 恭弘・國富 和真・江下 慶太郎・福嶋 渉・尾濱 太一
- VI-159 清掃工場の建替え工事にともなう盤ぶくれ対策と復水について/株式会社 アサヒテック[正] 尾崎 哲二・井出 健二郎・石田 宏一・戎井 伸司・飯田 直人
- VI-160 薬山層泥岩での開削工事における深礎擁壁の変状対策(その1)-深礎の変形挙動と地山状況について-/熊谷組首都圏支店[正] 里見 賢・片山 政弘・久保 暁俊・嶋村 健一郎
- VI-161 薬山層泥岩での開削工事における深礎擁壁の変状対策(その2)-再現解析と原因分析について-/熊谷組[正] 山口 哲司・中出 剛・嶋村 健一郎・久保 暁俊
- VI-162 薬山層泥岩での開削工事における深礎擁壁の変状対策(その3)-対策工の検討について-/熊谷組首都圏支店[正] 中山 猛・中出 剛・山口 哲司・嶋村 健一郎・久保 暁俊
- VI-163 河川橋りょう改修工事における問題とその対策・効果/九鉄工業株式会社[正] 山田 英助

### ■17:00~18:20 施工技術(4) / 座長:黒澤 亘

- VI-164 水中コンクリート打設管理システムの開発について/みらい建設工業[正] 中田 崇晴・泉 誠司郎・石原 慎太郎・矢野 勝己・矢野 智一
- VI-165 曳航自沈式アンカー(ジャイロアンカー)沈設誘導システムの開発/ゼニヤ海洋サービス株式会社[正] 西田 秀紀・佐藤 明久・大友 英明
- VI-166 長大海上橋梁工事におけるジオチューブの適用/三井住友建設株式会社[正] 大井 才生・高橋 英行・グエン アンチー
- VI-167 「ベルトタイププレキャスト橋脚基礎」の吊曳航据付-九島大橋(仮称)建設工事-/清水建設株式会社[正] 前田 裕一・岡野 恭久・清水 康弘・井川 信也・藤井 慎
- VI-168 水中作業時の視界確保技術について/大林組[正] 徳永 篤・中根 亘
- VI-169 大水深下での水中不分散性コンクリート打設における品質確保と施工管理方法の確立/清水建設株式会社[正] 内田 加苗・岡野 恭久・清水 康弘・根本 浩史・北河 聡
- VI-170 流動化処理土による空洞充填工事の一考察/徳倉建設[正] 安田 知之・三ツ井 達也

### 平成28年度9月8日(木) VI-3会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C105教室)

### ■9:00~10:20 施工技術(5) / 座長:谷田部 勝博

- VI-171 熱可塑性樹脂シートの上抑制検討と実構造物の壁面での養生実績/鹿島建設[正] 仲森 稔晃・志賀 真悟・廣村 治・羽口 武士・石田 哲也
- VI-172 実構造物における熱可塑性樹脂シートを用いた水分逸散防止養生の適用実績/鹿島建設[正] 芦澤 良一・仲森 稔晃・林 宏延・石田 哲也・矢野 英伸
- VI-173 橋脚における熱可塑性樹脂シートを用いた長期間の水分逸散防止養生/鹿島建設(株)[正] 柿本 啓太郎・渡邊 賢三・温品 達也・石田 哲也・佐藤 和
- VI-174 橋梁上部工における熱可塑性樹脂シートを用いた長期間の水分逸散防止養生/鹿島建設[正] 坂井 吾郎・温品 達也・渡邊 賢三・石田 哲也・佐藤 和徳
- VI-175 不織布テープによるコンクリート充填向上工法の検討(その1:不織布の検討)/アビック株式会社[正] 山本 剛士・延谷 公昭・平井 卓・四宮 みゆき
- VI-176 不織布テープによるコンクリート充填向上工法の検討(その2:実大模型試験)/株式会社 竹中土木[正] 四宮 みゆき・平井 卓・高橋 心平・山本 剛士
- VI-177 不織布テープによるコンクリート充填向上工法の検討(その3:実トンネルへの適用)/竹中土木[正] 原田 透・四宮 みゆき・山本 剛士・西里 恒平・松戸 直人

### ■10:40~12:00 施工技術(6) / 座長:杉橋 直行

- VI-178 表面締め目バイブレータの施工管理システムの現場検証/鹿島建設[正] 佐野 雄紀・関 健吾・今井 道男・曾我部 直樹・横関 康祐
- VI-179 表面締め目バイブレータの影響範囲に関する一考察/鹿島建設[正] 海老 剛行・川崎 文義・関 健吾・露木 健一郎・林 大介
- VI-180 エンジン式バイブレータの締め目性能の評価/鹿島建設[正] 川崎 文義・林 大介・露木 健一郎・横関 康祐・曾我部 直樹
- VI-181 門型カルバートにおける高流動コンクリートの打設/大成建設株式会社[正] 池田 和洋・足達 康軌・浜田 文年
- VI-182 早強性と低収縮性を有するコンクリートの品質に関する一考察/鹿島建設[正] 横関 康祐・関 健吾・小田部 裕一・曾我部 直樹・宮園 雅裕
- VI-183 トンネル覆工コンクリートにおけるS.L.下部の表面気泡の低減に関する検討/鹿島建設株式会社[正] 佐藤 崇洋・隅田 成朗・手間本 康一・新聞 尚幸・竹市 篤史
- VI-184 後添加型中流動コンクリートの高密度配筋覆工への適用事例/鹿島建設株式会社[正] 木原 大樹・新明 正人・須藤 信一・坂井 吾郎・松本 修治

### 平成28年度9月9日(金) VI-3会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C105教室)

### ■9:00~10:20 施工技術(7) / 座長:武田 均

- VI-185 ケーソン側壁へのバイブレーションの適用結果について/西松建設[正] 伊藤 智規・土屋 光弘・山下 晋由
- VI-186 大規模水門「大林水門」のびり割れ抑制対策について/奥村組[正] 高橋 太郎・斎藤 隆夫・中村 方紀・小原 昭彦
- VI-187 注水併用エアークリーニングの注水形態に関する一考察/熊谷組[正] 神崎 恵三・中出 剛・水谷 真琴・濱 慶子
- VI-188 壁式橋脚への注水併用エアークリーニング工法の適用事例/熊谷組[正] 熊谷 康之・水谷 真琴・神崎 恵三・中出 剛
- VI-189 プリーディング抑制型AE減水剤を用いたコンクリートによる壁状部材の構築/鹿島建設(株)[正] 渡邊 賢三・温品 達也・坂井 吾郎・向原 健・金崎 伸夫
- VI-190 たわら打ちを用いたコンクリート打設による打重ね時間間隔の短縮/鹿島建設[正] 向原 健・金崎 伸夫・渡邊 賢三・草塚 史朗・高野 卓
- VI-191 水門床版への真空脱水工法の適用と効果確認試験に関する報告/安藤・間[正] 内田 雅博・藤野 俊彦・伊藤 恒治・山本 一也・江口 祐輔

### ■10:40~12:00 施工技術(8) / 座長:片山 政弘

- VI-192 発破掘削時の差角誘導システムの開発/鹿島建設(株)[正] 大塚 隆明・岩野 圭太・手塚 康成・竹市 篤史・浜本 研一
- VI-193 連続コンベヤを採用した山岳トンネルにおけるズリ出し時間の短縮/大林組[正] 木村 博考・伊原 泰之・川原 清一・勇崎 俊宏
- VI-194 急曲部のあるトンネル工事に適用可能な低空型ベルト捻転装置の開発/大林組[正] 羽立 征治・丈達 康太・中村 亮・川原 清一
- VI-195 脆弱地山におけるトンネル坑口部土すべり対策とその挙動/清水建設[正] 河田 雅也・田丸 浩行・藏重 幹夫
- VI-196 岩盤切削機の施工効率向上に関する検討/奥村組土木興業[正] 吉田 彰男・川畑 雅樹・丸山 健一・藤森 章記
- VI-197 崖錐堆積部を通過する進入道路の施工事例/株式会社 大林組[正] 稲川 雄宣・山本 彰・島谷 竜一・南村 尚昭
- VI-198 急峻な崩落性岩盤斜面を通過する進入道路の施工事例/株式会社 大林組[正] 島谷 竜一・福永 晋一・稲川 雄宣・山本 彰

### ■15:20~16:40 施工技術(9) / 座長:中出 剛

- VI-199 都市部連続立体交差事業における軌道直下での扇渠改良事例/株式会社大林組[正] 中田 訓行・桑島 元信・島 一郎・二神 崇・阿地 崇弘
- VI-200 銀座線日本橋駅と日本橋二丁目地区市街地再開発ビルとの接続工事における特殊路面覆工について/東京地下鉄株式会社[正] 伊藤 聡・小賀坂 秀樹・内藤 貴裕・小倉 拓也
- VI-201 地下鉄営業線直上におけるハーフレプレキャスト床板設置の施工結果について/東京地下鉄株式会社[正] 沼田 敦・佐久間 穰・志釜 遙介・寺田 憲晴
- VI-202 銀座線浅草駅改良工事に伴う線路切替工事計画について/東京地下鉄株式会社[正] 坂田 聡・藤野 覚・仕垣 時樹世
- VI-203 日比谷線茅場町駅改良土木工事における既設構造物の側壁撤去時における計測結果について/東京地下鉄[正] 廣元 勝志・橋口 弘明・町田 裕之・半田 陽介
- VI-204 地下鉄駅構築下地盤改良の施工方法変更と試験施工について/東京地下鉄[正] 西川 祐・川岸 康人・城石 尚明・中青木 光則
- VI-205 橋形本体利用連壁の設計と施工について/東京地下鉄[正] 新井 泰・川岸 康人・森谷 利・中青木 光則

### 平成28年度9月7日(水) VI-4会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C106教室)

### ■9:00~10:20 施工計画(1) / 座長:川田 成彦

- VI-206 既設推進管を地中拡幅(トンネル工事)によるシールド発進基地の築造/戸田建設株式会社[正] 竹田 英樹・川村 直樹・内藤 将史・中山 卓人・石濱 佑起
- VI-207 鉄道構造物におけるハーモニカ工法の施工実績~高水圧化における鋼殻内躯体構築について~/大成建設株式会社[正] 倉澤 敦・上坂 龍平・田中 美帆
- VI-208 「ハーモニカ工法+アンダーパニング工法」による京葉JCT・ランプの施工(その2)/大成建設株式会社[正] 室賀 大二郎・金野 正一・門間 正幸・松村 遼石・石垣 博将

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-209 小土被りバイブルーフ工法による高速ランプ部沈下抑止工の施工/大成建設株式会社 [正] 金野 正一・田村 憲・門間 正幸・松村 遼石・石垣 博将
- VI-210 硬質な岩盤が想定された河川横断面におけるミニシールドの施工について/戸田建設 [正] 野村 朋之・平野 勝志
- VI-211 小断面トンネルにおける生産性向上への取り組み/大林組 [正] 東 憲太郎・樋場 光司
- VI-212 契約後VE方式の活用による工程短縮と工事費削減/大林組 [正] 村上 賢治・野口 彰・篠崎 真弘・福井 正章

### ■10:40~12:00 施工計画(2) / 座長:八朝 秀晃

- VI-213 落差60mを超える道路崩壊箇所の災害復旧事例/株式会社 大林組 [正] 田畑 繁樹・井上 博幸
- VI-214 平成26年広島豪雨災害に伴う水力発電所(中国電力太田川発電所)復旧工事について/鹿谷組 [正] 森田 慎也・二岡 克己・藤原 拓司・大賀 寿聡・濱田 雄介
- VI-215 西名古屋火力発電所リフレッシュ工事 放水口工事報告(その1)一動的有効応力解析を用いた放水口の耐震設計/鹿島建設 [正] 大浦 志郎・滝川 真太郎・河村 晋平・神谷 尚寿・吉原 知佳
- VI-216 西名古屋火力発電所リフレッシュ工事 放水口工事報告(その2)ターミナル内に位置する放水口の合理化施工/中部電力 [正] 滝川 真太郎・亀井 達司・日野 博之・河村 晋平・神谷 尚寿
- VI-217 西名古屋火力発電所リフレッシュ工事放水路立坑の施工実績/鹿島建設(株) [正] 福岡 佳輝・滝川 真太郎・河村 晋平・神谷 尚寿・亀井 達司
- VI-218 河川内橋脚耐震補強における低空頭仮締切りについて/東鉄工業 [正] 四十八 願 晃・小野田 春雄・塚越 康晴
- VI-219 鋼製水路を用いた河川切回しの施工実績/鹿島建設 [正] 奥本 現・塩見 尚潔・岸田 正博・伊藤 淳之介・松崎 徹哉

### ■15:20~16:40 施工計画(3) / 座長:北出 啓一郎

- VI-220 線路下横断工事における仮設計画の検討/大鉄工業 [正] 平野 拓朗
- VI-221 鉄道高架橋における特殊な形状をした鋼構造部材の架設・組立について/大成建設 東京支店 [正] 藤岡 ひでゆき・相田 行雄・八浪 梯朗・角田 毅・石田 晴夫
- VI-222 新宿駅中央盛土部高架化工事における土砂搬出ルートの施工について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 永井 辰樹・谷野 良輔
- VI-223 鉄道直下横断道路の施工に支障する埋設管の撤去/東鉄工業 [正] 庄司 実・瀬下 雄志・渡辺 剛・瀬谷 藤夫
- VI-224 渋谷駅改良工事における工事架設計画の施工上の課題とリスク対策/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 鈴木 健史・和田 旭弘・中野 和也・川嶋 孝明・鬼武 祐太
- VI-225 活線に近接した器材線資材搬入出口設置工事/東京メトロ工務部土木課 [正] 小西 真治・菅原 翔・加賀谷 晃・村上 哲哉
- VI-226 日暮里駅連絡通路の橋脚新設工事について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 柏原 悠

### ■17:00~18:20 施工計画(4) / 座長:尾崎 健一郎

- VI-227 構造物に併設された足場の風力に及ぼす幅木の高さの影響その1 風力の計測方法に関する検討/ものつくり大学 [学] 青木 瑞季・高橋 弘樹・大幡 勝利・大垣 賀津雄
- VI-228 構造物に併設された足場の風力に及ぼす幅木の高さの影響その2 構造物と足場の間隔と布わくの影響に関する検討/労働安全衛生総合研究所 [正] 高橋 弘樹・大幡 勝利・青木 瑞季・大幡 勝利・大垣 賀津雄
- VI-229 稼働設備に近接した煙突解体の工夫/大成建設 [正] 町田 恵津子・佐藤 浩・加藤 正史・丸山 高志・宮尾 正章
- VI-230 東北新幹線と東北本線を跨ぐ線人道橋つぎの施工/東日本旅客鉄道 [正] 遠藤 大輔・小野寺 吉生
- VI-231 営業線直下における掘削工事の安全管理について/大成建設(株) [正] 志谷 倫章・大塚 剛
- VI-232 営業線近接の昼夜施工による急曲線推進施工/大成建設株式会社 [正] 村山 真一・萩原 剛
- VI-233 営業線における工事本設化コンクリート工事の施工管理/株式会社大林組 [正] 陣野 真弘・倉岡 希樹・田中 将希

### 平成28年度9月8日(木) VI-4会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C106教室)

### ■9:00~10:20 施工計画(5) / 座長:河野 哲也

- VI-234 線路及び国道上空における曲線線形を有するランプ桁の架設/東日本旅客鉄道 [正] 手塚 有希子・外山 洋文
- VI-235 既設鉄道高架橋に近接した新設杭施工時の孔壁防護対策/清水建設株式会社 [正] 俣野 綾美・増田 尚大・平井 孝幸・沼澤 司・川野 光輝
- VI-236 JR高架橋に近接する軟弱地盤上の雨水幹線の設計と維持管理について/大成建設 [正] 新井 健司・白土 稔・内藤 達也
- VI-237 都市内制約条件下でのASR劣化したRC橋脚の拉幅施工/阪神高速道路(株) [正] 藤原 勝也・杉山 裕樹・井内 崇也・大高 正裕
- VI-238 JR高架橋近接部における軟弱地盤上の盛土掘削の安定について/大成建設 [正] 緒方 恒・白土 稔・内藤 達也
- VI-239 曲線上り勾配での鋼桁の自走台車による送り出し架設/第一建設工業 [正] 丸山 哲郎・高橋 範明・武部 真悟・佐藤 正明
- VI-240 茶畑近傍での大規模盛土工における需害対策について/大林組 [正] 梶原 寛司・伊原 泰之・野田 正利・狭間 稔司

### ■10:40~12:00 施工計画(6) / 座長:小林 顕

- VI-241 PC中空床版コンクリートの品質確保のための取組みについて/戸田建設 [正] 酒井 賢太・三上 英明・助友 敬悟・新出 浩行
- VI-242 ホロー桁仮受架台形状の設計段階における検討に関する報告/鹿島建設株式会社 [正] 加藤 慎介・中島 徹・今井 俊一郎・飯塚 信彰・武村 謙
- VI-243 鋼コンクリート合構成造による地下構造物(函体)のプレハブ化/鹿島建設株式会社 [正] 小林 弘茂・岸田 正博・伊藤 淳之介・松崎 徹哉・木賊 康裕
- VI-244 ハーフプレキャスト工法によるRC橋脚の急速施工/大林組 [正] 石原口 一人・池田 裕司・村田 賢士・小島 卓也・大野 茂則
- VI-245 滑走路のコンクリート舗装版へのPRC版の適用/鹿島建設 [正] 清水 亮・網野 秀生・小野 達也・福原 義樹
- VI-246 箱式橋台頂部部のプレキャスト化による工程短縮について/大成建設株式会社 [正] 小林 珠祐・伊藤 寛彦・白土 稔
- VI-247 2層構造橋梁(仲の瀬橋)における橋梁補修について/東鉄工業 [正] 高橋 敬一・佐藤 啓

### 平成28年度9月9日(金) VI-4会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C106教室)

### ■9:00~10:20 施工計画(7) / 座長:新村 亮

- VI-248 フライアッシュを用いたコンクリートの大量打設に伴う配合選定/清水建設株式会社 [正] 菊地 裕介・鈴木 裕・宮田 佳和・佐久間 清文・都築 顕司
- VI-249 都市土木工事における現場コンクリート製造プラントの稼働実績/鹿島建設 [正] 吉住 淳志・奥本 現・芦澤 良一・西畑 進二・岸田 正博
- VI-250 三陸沿岸道路専用公共生コンクリートプラント設置および運用に関して/大成建設 東北支店 [正] 福井 智・小原 克己・梁 俊
- VI-251 盛土上の壁面構造物の支持力不足の解消について/大成建設株式会社 [正] 久常 雄大・竹中 万人・白土 稔
- VI-252 河川部低水敷における橋脚補強工法の選定/佐藤工業 [正] 田中 絵里子・大西 満
- VI-253 特別名勝「松島」の景観に配慮した法面保護工について/大成建設株式会社 [正] 瀬之口 春雄・白土 稔・緒方 恒
- VI-254 大動力・大張力・長距離曲走コンペヤの実機実験による検証/清水建設 [正] 丑屋 智志・古賀 善友・佐々木 博昭・塚田 裕史・片股 博美

### ■10:40~12:00 施工計画(8) / 座長:坂梨 利男

- VI-255 同時施工する隣接工事との仕切り壁切断時の開口補強対策/清水建設株式会社 [正] 寺尾 昂・平井 孝幸・荒木 能・福岡 秀人
- VI-256 河川堤防における新設放流口築造工事の仮設計画及び施工計画/清水建設株式会社 [正] 長谷 陵平・阿部 孝裕・南郷 健太郎
- VI-257 自立式地盤改良土留めを用いた雨水調整池の省力化施工/株式会社 大林組 [正] 北川 裕二・高橋 正登・山下 徹・中山 守・福田 耕次
- VI-258 銀座線浅草駅折返し線整備計画について/東京地下鉄 [正] 荻野 竹敏・福田 隆二・津田 由治
- VI-259 浸透水がある底設管の確実な閉塞について/大成建設 [正] 後藤 貴晴・白土 稔・佐伯 恭児
- VI-260 駅改修工事における仮設材が不要なハンドホールの施工について/東日本旅客鉄道 [正] 大矢 智之・小島 淳史・関 和浩

### 平成28年度9月7日(水) VI-5会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C200教室)

### ■9:00~10:20 軌道保守(1) / 座長:立川 正勝

- VI-261 営業列車搭載型軌道材料モニタリング装置収録データの活用方法に関する一考察/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 小松 佳弘・葛西 亮平・小西 俊之・矢作 秀之
- VI-262 携帯情報端末による車両位置同定手法の営業路線への適用/東京大学 [学] 中田 雄大・藤 迪・田中 博文
- VI-263 簡易な動的軌間測定装置の試作と基本性能確認/鉄道総合技術研究所 [正] 三和 雅史・石川 智行・坪川 洋友・矢澤 英治
- VI-264 レール継目部における短波長軌道管理の検討/東海旅客鉄道(株)名古屋線区 [正] 佐々木 俊明・磯田 聡史・渡邊 康人
- VI-265 長波長帯域における復元波形の精度検証/鉄道総合技術研究所 [正] 山本 修平・坪川 洋友・小木曾 清高
- VI-266 在来線の乗り心地向上に向けたマルチプルタイタンパによる構造物箇所への取り付け計画/東海旅客鉄道 [正] 鈴木 渉
- VI-267 東海道新幹線におけるPCマクラギ更換後のマルチによる軌道整備/日本機械保線新幹線東支店小田原事業所 [正] 柳澤 健二・佐々木 直人

### ■10:40~12:00 軌道保守(2) / 座長:田中 博文

- VI-268 マルタイの品質向上による保守周期延伸効果について/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 村越 雄太・伊藤 大介・小林 靖典・河村 永
- VI-269 大規模工事におけるMTTメジャーリング機能の補修への適用の検討/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 河村 永・小村 啓太
- VI-270 レール削正とマルチプルタイタンパの複合保守効果の定量評価/西日本旅客鉄道 [正] 原田 祐樹・桶谷 栄一・松本 麻美・三和 雅史
- VI-271 短波長軌道狂いを考慮した新しいMTT軌道整備手法の確立/東海旅客鉄道 [正] 矢田 太郎・曾田 祥信・永沼 泰州

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-272 分岐器の軌道状態評価について/JR東日本 [正] 吉田 尚
- VI-273 SW-MTI施工における効果的な施工方法の検討について/東日本旅客鉄道(株) [正] 落合 晋一・糟谷 賢一・桑原 諒・額田 和幸・伊藤 龍
- VI-274 MTT保守周期延伸に関する一考察/JR東日本 [正] 三村 大輔・萩原 和可子

### ■15:20~16:40 軌道保守(3) / 座長:本野 貴志

- VI-275 ICレコーダを用いた鉄道の急曲線における波状摩耗推定に関する研究/日本大学大学院(現 大成建設) [正] 中澤 慶介・網島 均
- VI-276 軌道検測車で測定された軸箱加速度によるレール凹凸評価の適用条件に関する検討/鉄道総合技術研究所 [正] 松本 麻美・田中 博文・原田 祐樹・桶谷 栄一
- VI-277 MBDツールを活用した外軌波状摩耗の発生メカニズム検証ツールの構築/鉄道総合技術研究所 [正] 田中 博文・細田 充
- VI-278 アクティブ制御状態での徐行速度向上に向けた列車動揺特性の評価について/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 久保田 光彦・佐竹 宣章
- VI-279 マルチボディダイナミクスによる車両運動解析の妥当性検証に関する一考察/鉄道総合技術研究所 [正] 西宮 裕騎・細田 充・田中 博文
- VI-280 軌道変位保守計画モデルを活用した保守計画の逐次更新効果の評価分析/公益財団法人鉄道総合技術研究所 [正] 吉田 尚史・三和 雅史・片山 雄一朗
- VI-281 PCまくらぎ化計画作成支援システムの開発/鉄道総合技術研究所 [正] 金丸 清威・三和 雅史・片山 雄一朗

### ■17:00~18:20 軌道保守(4) / 座長:南木 聡明

- VI-282 レール探傷車により検出した連接軌道下の底部横裂について/JR四国 [正] 白江 雄介
- VI-283 電磁超音波によるレール探傷手法の基礎的検証/JR西日本 [正] 庄野 真也・今西 進也
- VI-284 山陽新幹線における新たなレール削正方法の検討/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 村上 真・小村 啓太・田島 伸洋
- VI-285 レール削正における管理方法の提案/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 溝端 祐哉・一井 健輔・中村 孝次・池田 修作
- VI-286 レール削正車の削正パターンの検証/JR九州 [正] 安部 和俊・幸野 茂
- VI-287 軌道式レール削正機によるレール削正の検証/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 渡邊 達郎・瀬川 律文・板橋 徹・西川 雅之
- VI-288 レールの断面形状に応じたレール削正方法の検討/JR西日本 [正] 村上 邦宏・瀬川 律文・山田 知宏・池田 智史

### 平成28年度9月8日(木) VI-5会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C200教室)

### ■9:00~10:20 軌道保守(5) / 座長:白江 雄介

- VI-289 高マンガン鋼におけるフェイズドレイ式超音波探傷に関する基礎研究/JR東海 [正] 植松 富之・三輪 昌弘
- VI-290 き裂進展解析によるシェリング探傷周期見直しの検討/九州旅客鉄道株式会社施設部保線課 [正] 兼田 英樹・幸野 茂・佐古 武彦
- VI-291 群発シェリングの原因となる白色層の走行検知/日本工営 [F] 石田 誠・丸山 洋一
- VI-292 曲線部の普通レール敷設によるレール傷抑制効果に関する一考察/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 野本 耕一・小松 謙介・萩原 正弘
- VI-293 熱処理レールのき裂進展速度に関する一考察/公益財団法人鉄道総合技術研究所 [正] 西本 晋平・細田 充・兼松 義一・片岡 宏夫
- VI-294 内軌塗油効果向上を目的とした局所的なレール研削方法/東京地下鉄 [正] 平澤 遼・大澤 純一郎・河野 陽介・松見 隆紀・谷本 益久
- VI-295 トンネル内の新たなレール管理手法の試行について/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 今井 啓貴・高尾 賢一・山根 寛史

### ■10:40~12:00 軌道保守(6) / 座長:森本 勝

- VI-296 ガラスフレック工法による防食レールの現地試験敷設および追跡調査/公益財団法人鉄道総合技術研究所 [正] 田中 俊史・細田 充・片岡 宏夫・坂本 達朗
- VI-297 防食レール用レール締結装置の開発/鉄道総合技術研究所 [正] 細田 充・田中 俊史・片岡 宏夫
- VI-298 東海道新幹線における騒音低減効果を目的としたレール削正の導入/JR東海 新幹線鉄道事業本部 浜松レールセンター [正] 鈴木 修平・杉森 充
- VI-299 レール頭部補修接法によるシェリング傷除去試験及びその後の状況調査/JR西日本 [正] 数中 嘉彦・山根 寛史・加藤 篤史
- VI-300 THR溶接の施工標準化に向けた取組み/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 田中 健太郎・佐々 武彦・香山 智史・加藤 篤史
- VI-301 レールガス圧接機の緊張下での性能確認試験/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 佐竹 宣章・佐々木 亨・鈴木 紀彦
- VI-302 作業の効率化に向けた緊張ガス圧接機の開発/東日本旅客鉄道 [正] 鈴木 紀彦・佐竹 宣章・佐々木 亨

### 平成28年度9月9日(金) VI-5会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C200教室)

### ■9:00~10:20 軌道保守(7) / 座長:西宮 裕騎

- VI-303 アラミドシートによる踏切内レール電食防止対策/JR東日本 [正] 坂野 浩・渡邊 寛隆・渋谷 伸一
- VI-304 亜鉛テープによるレール電食抑制対策に関する化学分析結果/東京地下鉄株式会社 [正] 磯崎 光・久保田 聡一・後藤 洋次
- VI-305 脱線防止ガード転換作業の機械化/シーエヌ建設 [正] 大西 亨匡・榎村 将臣・國井 貴史
- VI-306 無道床橋りょう用脱線防止ガードの開発/東海旅客鉄道株式会社 [正] 曾田 祥信・山崎 誠幸
- VI-307 レール締結装置の疲労寿命に基づく横圧限度の検討/鉄道総合技術研究所 [正] 玉川 新祐・弟子丸 将・片岡 宏夫
- VI-308 地下トンネル環境を考慮した50Nレールから60レール化に伴う締結装置の開発/東京地下鉄株式会社 [正] 小瀧 香・渡邊 真一・藤井 諒・山口 愛子・玉川 新祐
- VI-309 スラブ軌道埋込補修における機械化(Tボルト抜き取機) /東日本旅客鉄道株式会社 [正] 中村 慎也・佐竹 宣章・高津 昌也

### ■10:40~12:00 軌道保守(8) / 座長:及川 祐也

- VI-310 地下鉄トンネル内ロングレールにおける軸力の挙動特性把握/東京地下鉄 [正] 星 幸江・武藤 義彦・古谷 健・福田 徹
- VI-311 固有振動数によるレール軸力推定法の精度検証/公益財団法人鉄道総合技術研究所 [正] 浦川 文寛
- VI-312 レール持上げ低ローラーの開発/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 大野 剛史・佐竹 宣章・野邊 盛道
- VI-313 ワイヤレスレール交換機の開発/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 高橋 秀寿・佐竹 宣章・野邊 盛道
- VI-314 遊間検査ランクの見直しの検討/九州旅客鉄道株式会社 [正] 大仲 修・高原 恵男・河野 皓治
- VI-315 絶縁継目板40N-Iの開発/九州旅客鉄道株式会社 [正] 佐野 弘典・幸野 茂・佐古 武彦
- VI-316 テーパーレールの導入-異形継目板の解消-/九州旅客鉄道株式会社 [正] 津田 宙

### 平成28年度9月7日(水) VI-6会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C201教室)

### ■9:00~10:20 軌道保守(9) / 座長:熊倉 孝雄

- VI-317 次世代分岐器(2000形)の敷設拡大に向けた低摩化の検討/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 大池 幸史・小西 俊之・立川 正勝
- VI-318 分岐器リード部における横圧限度の検討/鉄道総合技術研究所 [正] 及川 祐也・吉田 敏幸・吉田 眞
- VI-319 電気転てつ機のロック偏移調整仕上がり状態確認装置の開発/ジェイアール東日本コンサルタンツ [正] 石岡 計夫・菊地 真弘
- VI-320 分岐器ポイント部の異物介入時におけるトングレールの変形状状予測について/鉄道総合技術研究所 [正] 塩田 勝利・及川 祐也・清水 紗希
- VI-321 ローラーベアリング床板適用拡大の検討/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 本野 貴志・山根 寛史
- VI-322 固体潤滑剤含有焼結合金を用いた分岐器床板の転換性能について/西日本旅客鉄道 [正] 山根 寛史・本野 貴志・高尾 賢一
- VI-323 ダブルスリップスイッチ用脱線防止ガードの設計/株式会社 峰製作所 [正] 西田 博貴・東原 孝展・本野 貴志

### ■10:40~12:00 軌道保守(10) / 座長:浦川 文寛

- VI-324 軌道狂い進みに伴うパラスト挙動の経時変化に関する一考察/JR東海 [正] 千田 耕大・三輪 昌弘・川崎 祐征
- VI-325 踏切内線路保守におけるパラスト軌道へのシリコン充填工法の試験施工/東海旅客鉄道(株)名古屋保線区 [正] 中里 純・田中 洋輔・渡邊 康人
- VI-326 下級線PCまくらぎ化工事における生分解性ポリマー混合工法の試験施工/東海旅客鉄道(株)名古屋保線区 [正] 渡邊 陵斗・渡邊 康人・齋藤 裕也
- VI-327 連結軌道化工事における生産性向上に資する基礎研究/大鉄工業 [正] 嶋本 聡・西 瑞枝・山下 延明・筒井 俊幸
- VI-328 在来線駅構内における道床取替の施工/東海旅客鉄道 [正] 山口 景・深沢 晃
- VI-329 軌道剛性急変箇所での道床沈下解析結果に対する各種離散化条件の影響/新潟大学大学院自然科学研究科 [学] 相田 真人・紅露 一寛・相川 明・阿部 和久
- VI-330 弾性挙動の空間変動を有するパラスト道床を対象としたスペクトル確率有限要素法軌道振動解析/新潟大学大学院 [学] 渡邊 あゆみ・紅露 一寛・阿部 和久

### ■15:20~16:40 軌道保守(11) / 座長:山崎 誠幸

- VI-331 道床転圧アタッチメントの開発について/大鉄工業株式会社 [正] 坂本 士・白崎 研人・石川 銀次郎
- VI-332 道床を緩める作業の安全性確保に関する研究/東日本旅客鉄道株式会社 東京工事事務所 [正] 佐藤 和己
- VI-333 座屈防止杭が道床抵抗抗力に与える影響に関する基礎的研究/東海旅客鉄道(株)工務部保線課 [正] 藤野 智也・前田 麦
- VI-334 パラスト軌道の道床抵抗抗力試験に関する寸法効果/横浜国立大学大学院 [学] 富田 ひかる・Pham The Anh・早野 公敏

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-335 路盤状態及び土のコンシステンシーが軌道変位進み(高低)に及ぼす影響/東日本旅客鉄道 [正] 面高 陽紀・熊倉 孝雄・小西 俊之
  - VI-336 超微粒子セメントミルクを適用した充道床軌道に関する研究/公益財団法人鉄道総合技術研究所 [正] 湖上 翔太・高橋 貴蔵・中村 貴久・桃谷 尚嗣
  - VI-337 有道床弾性まくらぎに用いる弾性材の耐候性調査/東日本旅客鉄道 [正] 須江 政喜・熊倉 孝雄・小西 俊之
- 17:00~18:20 軌道保守(12) / 座長:高橋 貴蔵**
- VI-338 砕石流れ抑止を考慮したトンネル用PCまくらぎの開発/東海旅客鉄道 [正] 山崎 誠幸・曾田 祥信
  - VI-339 新幹線用PCまくらぎ使用分岐器の設計/J R 西日本 [正] 井上 拓也・本野 貴志・有本 仁志
  - VI-340 レール継目部のPCまくらぎの動的応答性状/公益財団法人 鉄道総合技術研究所 [正] 渡辺 勉・松岡 弘大・箕浦 慎太郎・山根 寛史
  - VI-341 薄型合成橋まくらぎの性能検証/東京地下鉄 (株) [正] 阿部 正和・小林 実・河野 陽介・森 信治
  - VI-342 新たな橋まくらぎと桁着着方法の開発に向けた効果の検証/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 赤沼 潤一・熊倉 孝雄
  - VI-343 橋まくらぎ合成化事前調査への移動体三次元計測システムの応用/大鉄工業株式会社 [正] 藤田 征也・筒井 俊幸・土屋 剛
  - VI-344 鋼橋直結軌道における輸送障害削減に向けた取り組みについて/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 石坂 佳祐・佐藤 陽・赤松 秀彦

平成28年度9月8日 (木) VI-6会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C201教室)

- 9:00~10:20 軌道保守(13) / 座長:山根 寛史**
- VI-345 単線トンネルにおける軌道スラブ交換工事の効率化について/東鉄工業 [正] 松本 和真
  - VI-346 軌道スラブを支持するCAモルタルの凍害に関する基礎的検討/鉄道総合技術研究所 [正] 高橋 貴蔵・谷川 光・桃谷 尚嗣
  - VI-347 CAモルタルを用いた軌道スラブの打上による補修工法の試験施工について/東亜道路工業株式会社 技術研究所 [正] 片桐 聖太・山本 幸亮・島津 健
  - VI-348 耐水水性補修用CAモルタルの供用後の経過観察/東亜道路工業株式会社 技術研究所 [正] 山本 幸亮・真鍋 和則・五味 浩義
  - VI-349 樹脂系材料を適用したスラブ軌道で充層の補修効果に関する検討/鉄道総合技術研究所 [正] 吉川 秀平・高橋 貴蔵・湖上 翔太・桃谷 尚嗣
  - VI-350 スラブマット修繕方法の一考察/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 築瀬 和清・石井 秀平・枝野 保則
  - VI-351 弾性まくらぎ直結軌道防振材等の経年劣化調査/西日本旅客鉄道 [正] 有本 仁志・本野 貴志・間々田 祥吾
- 10:40~12:00 特殊構造物 / 座長:山本 平**
- VI-352 福島第一原子力発電所2~4号機海水配管トレンチ汚染水対策工事/鹿島建設株式会社 [正] 日比 康生・出口 普・大津 仁史・西郡 一雅
  - VI-353 福島第一原子力発電所 海水配管トレンチトンネル部に適用した長距離水中流動性を有するセメント系材料の配合検討/鹿島建設 [正] 柳井 修司・石橋 靖亨・松本 清治郎・大島 貴充・西郡 一雅
  - VI-354 福島第一原子力発電所 海水配管トレンチトンネル部に適用した長距離水中流動性を有するセメント系材料の性能確認実験/東京電力ホールディングス株式会社 [正] 西郡 一雅・佐藤 圭太・柳井 修司・味沢 慎吾・石橋 靖亨
  - VI-355 福島第一原子力発電所 海水配管トレンチの立坑部に適用した水中不分散性コンクリート/東京電力ホールディングス [正] 橋本 真一・西郡 一雅・柳井 修司・岸田 哲哉
  - VI-356 福島第一原子力発電所 海水配管トレンチ立坑閉塞における遮水性・水密性向上対策/鹿島建設 [正] 石橋 靖亨・柳井 修司・三宅 隆裕・佐用 佳史・廣野 淳
  - VI-357 福島第一原子力発電所 スクリーンポンプ室閉塞工事に適用した充填材の性状に石炭灰と練混ぜ水が及ぼす影響/東京電力ホールディングス [正] 佐藤 圭太・柳井 修司・庄子 茂・相馬 裕
  - VI-358 福島第一原子力発電所 スクリーンポンプ室閉塞工事/鹿島建設 [正] 庄子 茂・田中 秀昭・柳井 修司・堀内 友雅・相馬 裕

平成28年度9月9日 (金) VI-6会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C201教室)

- 9:00~10:20 地下構造物(1) / 座長:岩波 基**
- VI-359 河川に配慮した刃刀推進工事について/大成建設 [正] 武田 澄登・増田 進一
  - VI-360 安全性と効率性の向上を目的とした線路下横断工法の施工 (その1) /東海旅客鉄道株式会社 [正] 森 寛典・八代 浩二・岡田 英倫・鶴飼 晃成・中村 征史
  - VI-361 安全性と効率性の向上を目的とした線路下横断工法の施工 (その2) /鉄建建設株式会社 [正] 長尾 達児・森 寛典・岡田 英倫・鶴飼 晃成・中村 征史
  - VI-362 複合降伏モデルを用いた地下空洞の挙動予測と評価/鹿島建設株式会社 [正] 藤原 浩一・森 孝之・河野 祐斗・松川 久俊・藤井 広志
  - VI-363 ハーモニカ工法マルチタイプの施工実績/大成建設 [正] 菱田 博之・山田 亨・片桐 年弥
  - VI-364 ハーモニカ工法マルチタイプにより施工する非開削トンネル (SRC 構造) の実績/大成建設 [正] 麻 泰宏・山田 亨・織田 隆志・山本 亮太
  - VI-365 国道直下におけるハーモニカ工法マルチタイプの施工実績―地表面の変状実績と解析―/大成建設 [正] 森田 康平・山田 亨・飯島 知哉・真柴 浩・森田 康平
- 10:40~12:00 地下構造物(2) / 座長:古荘 伸一郎**

- VI-366 開削トンネルランプ分岐部における非開削工法の採用 (切り開き その1) /阪神高速道路株式会社 [正] 志村 敦・渡辺 真介・渡辺 幹広・戸川 敬
- VI-367 水平ジェットグラウトの実証実験と施工実績 (切り開き その2) /鹿島建設株式会社 [正] 渡辺 幹広・志村 敦・渡辺 真介・吉田 潔・北村 裕二
- VI-368 凍結工法を使用した分岐・変断面メッセル工法の施工実績 (切り開き その3) /鹿島建設株式会社 [正] 戸川 敬・志村 敦・渡辺 真介・吉田 潔・北村 裕二
- VI-369 都市部におけるシールド工法を採用したガスバイブラインの敷設について/東邦ガス [正] 菅沼 淳
- VI-370 営業線シールドトンネルの上部掘削に伴うリバウンドについて/大成建設株式会社 [正] 尾岡 孝人・兜 俊彦・上野 修彦・村上 達也
- VI-371 ニューマチックケーソン工法を超大深度立坑へ適用するためのワイヤブラシによる止水法の研究/長岡技術科学大学大学院 [学] 真鍋 晃一・吉崎 健司・杉本 光隆・川崎 元
- VI-372 輸送力増強を目的とした東西線飯田橋・九段下間折返し設備改良計画/東京地下鉄 [正] 一寸木 朋也・荻野 竹敏・坂田 聡

**■15:20~16:40 地下構造物(3), 開削トンネル / 座長:青柳 隆浩**

- VI-373 駅構内から施工する営業線直下の底盤改良について/大成建設 [正] 近藤 達也・西青木 光則・平川 雄一・川岸 康人・森谷 剛
- VI-374 営業線シールドトンネル上部掘削の計画・施工について/大成建設株式会社 [正] 熊谷 翼・伊藤 健治・本間 慎一・中山 佳久・後藤 修二
- VI-375 開削トンネルのRC壁部材に用いるハーフプレキャスト構造の開発/清水建設 [正] 吉村 友李・大田 寛・広地 豪・荒木 尚幸・中谷 郁夫
- VI-376 RC壁部材にせん断補強鋼板を用いたハーフプレキャスト構造に関する検討/清水建設株式会社 [正] 馬場崎 宗之助・植本 智・広地 豪・荒木 尚幸・吉武 謙二
- VI-377 せん断補強鋼板を用いたRC壁部材のせん断性能に関する検討/ジオスター (株) [正] 中谷 郁夫・植本 智・荒木 尚幸・竹内 大輔
- VI-378 ゼロスぺース工法による洞道の構築/(株)熊谷組 [正] 二本柳 彰・大館 隼一・太田 征志・磯谷 英明・野崎 恵三
- VI-379 既設構造物への影響に配慮した路面覆工の設計/清水建設株式会社 [正] 前田 周吾・永井 政伸・井田 達郎・永峯 崇二

平成28年度9月7日 (水) VI-7会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C202教室)

- 9:00~10:20 山岳トンネル(1) / 座長:石川 達也**
- VI-380 道路トンネルにおける掘削発破を利用した坑内弾性波探査の実証実験/安藤ハザマ [正] 山本 浩之・中谷 匡志・折元 重信・西山 秀哉
  - VI-381 トンネル掘削発破で発生する弾性波の卓越周波数について/安藤ハザマ [正] 大沼 和弘・中谷 匡志
  - VI-382 ポータブル受振システムを活用した連続発破トモグラフィによる切羽前方探査事例/株式会社 熊谷組 [正] 山本 憲一・高橋 望・小西 克典・青木 宏一・石濱 茂崇
  - VI-383 油圧削岩機の削孔振動を用いたトモグラフィ解析によるトンネル切羽前方探査法の開発/奥村組 [正] 浜田 元・塚本 耕治
  - VI-384 ゲル状充填材を用いた切羽前方水平孔弾性波トモグラフィの試み/前田建設工業株式会社 [正] 水谷 和彦・赤木 英治・袋井 孝洋
  - VI-385 ブレーカー振動を利用したトンネル切羽前方探査手法の3次元化/清水建設 [正] 若林 成樹・西 琢郎・青野 泰久
  - VI-386 山岳トンネルにおけるケーブルレス弾性波探査システムの開発/安藤ハザマ [正] 中谷 匡志・山本 浩之・上林 凡人・湯本 健寛・平方 宏朋

**■10:40~12:00 山岳トンネル(2) / 座長:安井 成豊**

- VI-387 トンネル掘削における切羽前方探査方法の運用と効果/大林組 [正] 西村 友宏・手間本 康一・松野 徹・泉水 大輔・谷口 智洋
- VI-388 複数の探査による切羽前方地山予測とその結果/熊谷組 土木事業本部 トンネル技術部 [正] 長岡 雄太・福井 佳佳・岡崎 健治・山崎 秀策
- VI-389 断層破砕帯区間における切羽前方探査による地山性状の把握/清水建設 [正] 郡司 恭志・松田 全良・大西 勝・安藤 拓・征矢 雅宏
- VI-390 トンネル周辺削孔情報を利用した切羽前方探査の精度向上技術/清水建設株式会社 [正] 尾田 健太郎・金岡 幹・小島 英郷・藤野 晃・福山 拓郎
- VI-391 超長尺ボーリングを用いた切羽前方の湧水データ計測技術/鹿島建設 [正] 岡田 侑子・升元 一彦・岩野 圭太・栗原 啓丞・川端 淳一
- VI-392 切羽前方の湧水状況計測システムの適用事例/鹿島建設 [正] 北村 義宜・勘定 茂・荒木 武雄・岩野 圭太・岡田 侑子
- VI-393 孔内水平ボーリング削孔中における湧水圧の測定方法について/フジタ [正] 村山 秀幸・丹羽 廣海・伊東 佳彦・岡崎 健治・山崎 秀策

**■15:20~16:40 山岳トンネル(3) / 座長:小出 孝明**

- VI-394 削孔検層と速度検層によるトンネル切羽前方の弾性波速度分布の予測/鹿島建設 [正] 白鷺 卓・大塚 隆明・宮嶋 保幸・小林 幸司・河本 貴史
- VI-395 穿孔探査システム (DRISS) を用いたトンネル全線探査とその効果/西松建設 [正] 山崎 浩二・河内 正道
- VI-396 装薬穿孔速度データを利用した切羽の定量評価/鹿島建設 [正] 宮嶋 保幸・福田 博之・川野 広道・大塚 隆明・松下 智昭
- VI-397 穿孔データを用いた切羽評価手法への遺伝的プログラミングの適用/安藤ハザマ [正] 辰巳 順一・河邊 信之・佐々木 亨・土井 美里・進士 正人



# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-398 熱水変質帯に対する新しい中尺ノコア削孔技術の適用/株式会社大林組 [正] 矢野 貴行・伊原 泰之・長塚 渉・木野村 有亮
- VI-399 CIMを用いた4次元で管理したトンネル掘削事例/大林組橋山トンネル工事事務所 [正] 橋木 拓也・弓場 進・後藤 隆之・中戸 敬明・西野 俊論
- VI-400 高強度ウレタン系注入材を用いた断層破砕帯の地盤改良/株式会社 大林組 [正] 小林 智宏・秋好 賢治・村上 正一・谷脇 正純・浅井 良倫

### ■17:00～18:20 山岳トンネル(4) / 座長:上野 光

- VI-401 写真測量技術を活用したトンネル切羽面の3次元化に関する取り組み/鉄建建設 [正] 舟橋 孝仁・植村 義幸・宇野 淳二・越智 康博・高橋 幹夫
- VI-402 タブレットPC活用による切羽観察の効率化と高度化/熊谷組 [正] 青木 宏一・石濱 茂崇・片山 政弘・手塚 仁
- VI-403 トンネル切羽観察アプリの開発とビッグデータ化への試み/中電技術コンサルタント [正] 石田 滋樹・岸田 展明・森本 真吾
- VI-404 山岳トンネルの地山分類における判定指標について/深田地質研究所 [F] 亀村 勝美
- VI-405 付加体地山における長大トンネル避難坑支保パターンの合理化事例 一新区界トンネル/鹿島建設株式会社 [正] 村上 浩次・西川 幸一・福田 博之・池田 廉
- VI-406 小断面トンネル(NATM)の支保構造に関する考察/国立研究開発法人 土木研究所 [正] 小出 孝明・砂金 伸治・日下 敦・岸田 展明
- VI-407 小断面トンネルにおける岩質変化に対応した施工の効率化に関する一考察/株式会社 熊谷組 [正] 小篠 一伸・糸瀬 巖

### 平成28年度9月8日(木) VI-7会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C202教室)

### ■9:00～10:20 山岳トンネル(5) / 座長:高橋 浩

- VI-408 周波数特性の調整が容易なトンネル発破低周波音低減装置の開発その1 装置原理と理論的検証/大成建設 [正] 増田 潔・田中 ひかり・須藤 敏明
- VI-409 周波数特性の調整が容易なトンネル発破低周波音低減装置の開発その2 模型実験及び実寸実験による装置開発/大成建設 [正] 田中 ひかり・増田 潔・須藤 敏明
- VI-410 周波数特性の調整が容易なトンネル発破低周波音低減装置の開発その3 現場における装置設置実験/大成建設 [正] 須藤 敏明・増田 潔・田中 ひかり
- VI-411 連続ベルトコンベア対応型トンネル発破低周波音消音器の開発と現場適用結果/(株)大林組 [正] 本田 泰大・秋山 剛史・大科 孝雄・伊藤 哲・木梨 秀雄
- VI-412 両端開口管による低周波音低減装置の現場実証実験/錢高組 [正] 角田 晋相・笠水上 光博・石橋 知大
- VI-413 住宅地に近接したトンネル発破における騒音・低周波音低減に関する検討/鹿島建設 [正] 志賀 弘史・上南 隆・手塚 康成・岩野 圭太・花岡 紀恵
- VI-414 トンネル発破低周波音を対象とした音響管による1次元音場内の低減効果に関する検討/飛鳥建設株式会社 [正] 岩根 康之・小林 真人・内田 季延・関根 秀久・安田 洋介

### ■10:40～12:00 山岳トンネル(6) / 座長:嶋本 敬介

- VI-415 トンネル切羽付近の空気質改善を目的とした新換気システムの評価CFD解析によるトンネル内温度分布を考慮した検討/大成建設(株)土木本部土木技術部トンネル技術室 [正] 柴田 勝美・樋渡 潔・国分 茂夫
- VI-416 山岳トンネル安全対策・省エネ制御システムの開発/株式会社 錢高組 [正] 白石 雅嗣・笠水上 光博・安部 剛
- VI-417 山岳トンネルにおける移動式発破防護バルーンの開発/西松建設 [正] 三井 善孝・山下 雅之・塚田 純一・小林 雅彦
- VI-418 流体解析によるトンネル施工時の遮蔽体による有用性と効果に関する研究/山口大学 創生科学研究科 [学] 唐本 亮太郎・森本 真吾・進士 正人・辻岡 高志
- VI-419 路面隆起した供用中道路トンネルにおける全断面連続片押しインバート構築工事/東日本高速道路(株) [正] 宮沢 一雄・安田 賢哉・永井 宏・渡辺 淳・木梨 秀雄
- VI-420 路盤隆起監視のためのインバート計の開発と適用/株式会社大林組 [正] 伊藤 哲・木梨 秀雄・藤岡 大輔・畑 浩二・辻村 幸浩
- VI-421 トンネル坑門工における損傷対策の検討/高速道路総合技術研究所 [正] 増田 弘明・八木 弘・海瀬 忍

### 平成28年度9月9日(金) VI-7会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C202教室)

### ■9:00～10:20 山岳トンネル(7) / 座長:岡村 正典

- VI-422 コンクリート打込み時の充填圧力がコンクリートの品質に与える影響/前田建設工業株式会社 [正] 太田 健司・白根 勇二・羽根田 隆・原 秀利・金子 和己
- VI-423 天端部の充填圧入による覆工コンクリートの施工とその品質/前田建設工業株式会社 [正] 羽根田 隆・原 秀利・金子 和己・太田 健司・白根 勇二
- VI-424 トンネル覆工天端における締固め方法の違いによる品質検証～圧縮強度の比較検証～/前田建設工業 [正] 渡邊 泰行・前田 啓太・福原 康顕・原 秀利・佐川 康貴
- VI-425 トンネル覆工天端における締固め方法の違いによる品質検証～密実性の比較検証～/前田建設工業 [正] 前田 啓太・渡邊 泰行・福原 康顕・白根 勇二・佐川 康貴
- VI-426 中流動覆工コンクリートの締固めの仕様に関する一考察/鹿島建設株式会社 [正] 石井 利治・松本 修治・手塚 康成・西岡 和則
- VI-427 現場添加用の増粘剤一液型流動化剤を用いた中流動コンクリートの施工管理について/大成建設株式会社 [正] 田中 秀明・笹西 孝行・梁 俊・橋本 理
- VI-428 繊維補強中流動コンクリートの曲げ靱性特性に関する一考察/戸田建設株式会社 [正] 土師 康一・新谷 岳・田中 徹

### ■10:40～12:00 山岳トンネル(8) / 座長:海瀬 忍

- VI-429 面状発熱体による覆工コンクリートの加温養生/株式会社鴻池組 東北支店 土木部 [正] 木佐一 伸・増田 丑太郎・福井 正規・富澤 直樹
- VI-430 覆工コンクリート給水養生工法の開発と養生効果 一 覆工コンクリート全面の均一な給水養生 一/大成建設 [正] 檜山 将太・須藤 敏明・白井 達哉・岸 利治
- VI-431 覆工コンクリートの高品質化を可能にした連続ベルコン通過型テレソビクセントル/大林組 [正] 加藤 健治・伊原 泰之・長塚 渉・古家 義信
- VI-432 ツインアーチフォーム工法による型枠存置時間延長の長期耐久性向上効果に関する一考察/鹿島建設株式会社 [正] 手塚 康成・西岡 和則
- VI-433 コンクリート保湿・保温養生シートによる二次覆工コンクリートの表面品質の向上/日本国土開発 [正] 亀井 雅大・千賀 年浩・佐原 晴也・永井 誠二
- VI-434 トンネル覆工コンクリートの追加養生手法に関する検討/前田建設工業株式会社 [正] 菅原 崇・笹倉 伸晃・秋田 剛・加藤 楓・隅田 成朗
- VI-435 超音波法による覆工コンクリートの脱型時強度推定技術の研究/飛鳥建設 [正] 田畑 社典・筒井 隆規・平岡 昭信・熊谷 幸樹・塩浦 剛治

### ■15:20～16:40 山岳トンネル(9) / 座長:尾畑 洋

- VI-436 トンネル坑口部における覆工コンクリート耐凍害配合の検討/前田建設工業 [正] 平川 彩織・菅原 崇・秋田 剛・笹倉 伸晃・隅田 成朗
- VI-437 トンネル覆工コンクリートの耐凍害性を確保できる配合および施工方法に関する検討/鹿島建設 [正] 佐久間 啓吾・赤石 広秋・小山村 哲也・林 大介・松本 修治
- VI-438 覆工コンクリート目地の縁取り対策について/安藤ハザマ [正] 松丸 貴英・稲葉 秀雄・白井 孝昌・長央 貴晴・芝本 芳生
- VI-439 覆工コンクリートの環境温度変化および乾燥収縮による表面ひび割れについて/安藤ハザマ [正] 白岩 誠史・高橋 拓真・川中 政美・佐藤 正
- VI-440 覆工コンクリートへのマイスタークリート工法の適用/西松建設 北日本支社 [正] 中谷 真英・高木 雄一郎・伊藤 忠彦
- VI-441 最大縦断勾配9%の覆工コンクリートの施工/戸田建設 [正] 山火 智洋・尾花 敬治・大塚 賢文
- VI-442 覆工コンクリートの品質および耐久性向上に関する取り組み/株式会社大林組 [正] 赤間 友哉・手間本 康一・泉水 大輔・桜井 邦昭

### 平成28年度9月7日(水) VI-8会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C203教室)

### ■9:00～10:20 山岳トンネル(10) / 座長:沢藤 尚文

- VI-443 仮橋代替としてのインクラインの採用/西松建設 [正] 前 啓一
- VI-444 ガイドセル先端固定装置の適用による油圧削岩機の穿孔精度向上/奥村組 [正] 浅野 剛・塚本 耕治・今泉 和俊
- VI-445 移動式一体型防音扉適用による掘削工程遅延への対応事例/大林組 [正] 三村 聡・永松 雄一・佐土原 一也
- VI-446 後方設備の設備台車への集約および集塵機運用方法の改善/株式会社 大林組 [正] 定師 儀光・後藤 隆之・西本 卓生
- VI-447 変形追従型ロックボルトの引抜メカニズムに関する検討/鹿島建設 [正] 岩野 圭太・岡田 侑子・大塚 隆明・伊達 健介・横田 泰宏
- VI-448 『突起レスロックボルト』の開発/戸田建設(株) [正] 中林 雅昭・中藤 英樹・田中 徹
- VI-449 止水ウレタン注入による減水対策/飛鳥建設 [正] 坂本 秀夫・藤本 克郎・武市 直人・兼松 亮

### ■10:40～12:00 山岳トンネル(11) / 座長:橋直毅

- VI-450 福岡市地下鉄七隈線延伸事業における都市NATMの情報化施工(その1:工事概要と計測管理)/大成建設株式会社 [正] 文村 賢一・小原 信高・大塚 勇・原 靖浩・後藤 真之助
- VI-451 福岡市地下鉄七隈線延伸事業における都市NATMの情報化施工(その2:予測解析と管理基準値の設定)/大成建設 [正] 澤田 幸平・文村 賢一・原 靖浩・後藤 真之助
- VI-452 福岡市地下鉄七隈線延伸事業における都市部山岳工法の情報化施工(その3:切羽先変位計測による周辺地山の挙動監視)/大成建設株式会社 [正] 北野 悠介・文村 賢一・坂井 一雄・谷 卓也・原 靖浩
- VI-453 立坑発進する都市NATMにおける掘削土の運搬事例/大成建設 [正] 林 正浩・文村 賢一・柴田 勝美・原 靖浩・後藤 真之助
- VI-454 小土かぶり区間におけるトンネルの施工/清水建設 [正] 福永 岳洋・白井 隆裕
- VI-455 小土かぶり・RC複鉄筋区間における防水型構造トンネルの施工/清水建設株式会社 [正] 白井 隆裕・福永 岳洋
- VI-456 非排水構造の道路トンネルにおける連絡坑交差部の設計/施工/大成建設 [正] 山仲 俊一朗・岡 浩一・南場 憲一郎・藤本 昭弘・近藤 正隆

### ■15:20～16:40 山岳トンネル(12) / 座長:伊藤 哲

- VI-457 大土被り低強度地山における調査坑の力学挙動特性/清水建設(株)名古屋支店土木部 [正] 清原 雅俊・桑原 良輝・八木田 茂生
- VI-458 大土被り小断面早期閉合トンネルの変形挙動特性/清水建設(株)名古屋支店土木部 [正] 八木田 茂生・渡部 達宏・橋本 太
- VI-459 大土被り小断面早期閉合トンネルの作用土圧と安定性/清水建設(株)地下空間統括部 [正] 橋本 太・渡部 達宏・八木田 茂生
- VI-460 情報化施工による長大トンネル調査坑での断層部掘削事例 一 小嵐トンネル調査坑工事 一/鹿島建設株式会社 [正] 小林 幸司・河本 孝史・村上 浩次

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

VI-461 湧水を伴う断層破砕帯部におけるトンネル補助工法の検討と適用結果/熊谷組 [正] 国領 優・伊藤 省二・志水 政弘

VI-462 盛土区間の全断面早期閉合掘削/西松建設株式会社 [正] 岡 竜・佐伯 好治・大谷 達彦・南上 信一

VI-463 早期閉合トンネルSFRC覆工の安定性/清水建設関東支店 [正] 谷村 浩輔・田丸 浩行・楠本 太

### ■17:00～18:20 山岳トンネル(13) / 座長:横尾 敦

VI-464 大規模な破砕帯と熱水変質地山における双設道路トンネルの施工/株式会社大林組 [正] 狭間 稔司・伊原 泰之・渡辺 匠・野田 正利

VI-465 市屋第二トンネルにおける低土被り部の施工実績/熊谷組 [正] 松岡 洋平・鴻野 宏志・橋本 彰文・小林 敬

VI-466 RCスラブによるトンネル低土被り部の施工方法の検討と施工/西松建設 [正] 野口 達朗・大神 正喜・矢根 健二・諏訪 至・萩原 渉

VI-467 坑口部の小土被り道路直下における長尺フォアバイリングの施工/フジタ [正] 三河内 永康・石川 貴士・宇野 誠二・渡辺 正・小川 一幸

VI-468 トンネル直上での床固工構築における覆工コンクリートへの影響監視/大林組 [正] 木野村 有亮・伊原 泰之・柳原 泰造・加藤 健治

VI-469 近接構造物への影響に配慮したトンネル施工/株式会社 大林組 [正] 小野 真史・加藤 直樹・宮下 邦彦・木梨 秀雄・伊藤 哲

VI-470 供用中のI期線トンネルに近接するII期線トンネルの設計・施工/大成建設 [正] 横山 裕史・今塩屋 勝・吉川 真仁・小原 伸高・高橋 聡尚

## 平成28年度9月8日(木) VI-8会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C203教室)

### ■9:00～10:20 山岳トンネル(14) / 座長:石田 滋樹

VI-471 石炭灰原粉の吹付けコンクリートへの適用可能性の検討/東京電力ホールディングス [正] 鬼東 俊一・安田 浩二・坂本 守・齋藤 淳

VI-472 練り上がり温度を自動制御する吹付けパッチャプラントの開発/飛鳥建設 [正] 滝波 真澄・筒井 隆規・平間 昭信・山田 博・秦 英昭

VI-473 スランプ保持時間を調整したベースコンクリートを用いた吹付けコンクリートのポンプ圧送システム/大成建設株式会社 [正] 新津 祐樹・文村 賢一・臼井 達哉・原 靖浩・後藤 真之助

VI-474 非火薬剤を用いたトンネル掘削/西松建設株式会社 [正] 鈴木 健・岡 竜・佐伯 好治・南上 信一

VI-475 住宅近接部での制御発破技術/大成建設 [正] 清水 裕介・浜田 文年・足達 康軌

VI-476 硬岩トンネル掘削機TM-100による硬岩掘削について/大成建設株式会社 [正] 天野 元輝・浜田 文年・足達 康軌

VI-477 蒸気圧破砕薬剤用電子段発着火具の開発とトンネル掘削への応用/日本工機 [正] 村田 健司・川野 誠・林 知弘・波多慶 大樹・鈴木 慶正

### ■10:40～12:00 山岳トンネル(15) / 座長:土門 剛

VI-478 ダム湖内の呑口立坑からの大断面トンネルの渡掘り掘削-鹿野川ダムトンネル洪水吐新設工事-清水建設(株) [正] 上田 竜士・谷岡 敏幸・芳岡 良一・上岡 真也・朝山 順一

VI-479 NATMによる大口径大深度立坑掘削に関する設計・施工実績-天ヶ瀬ダム再開発トンネル放流設備ゲート室部他建設工事-鹿島建設(株) [正] 秋山 崇裕・山本 明雄・小林 茂和・升元 一彦・藤原 浩一

VI-480 大断面放水路トンネルにおけるNATMによる円形掘削実績-天ヶ瀬ダム再開発トンネル放流設備ゲート室部他建設工事-鹿島建設(株) [正] 秋山 崇裕・山本 明雄・小林 茂和・升元 一彦・藤原 浩一

VI-481 レイズボーリング工法による斜坑掘削に情報化技術を適用/奥村組 [正] 塚本 耕治・田浦 義真・川田 暢崇

VI-482 ドーナツ型TBMの掘削に関する研究/株木建設株式会社 [正] 株木 康吉・武田 光雄・小山 幸則

VI-483 コンピュータジャンボによる高精度作興による効率的な発破掘削(その1)/大成建設株式会社 [正] 高橋 俊次・崎山 透・上岡 亮一・友野 雄士

VI-484 コンピュータジャンボによる高精度作興による効率的な発破掘削(その2)/大成建設株式会社 [正] 崎山 透・高橋 俊次・上岡 亮一・友野 雄士

## 平成28年度9月9日(金) VI-8会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C203教室)

### ■9:00～10:20 ダム(1) / 座長:高畑 研

VI-485 粗骨材最大寸法40mmのゼロスランプコンクリートのコンクリートのダム堤体への適用に関する検討/鹿島建設(株) [正] 上田 翔・林 健二・松本 信也・寺内 健二・取達 剛

VI-486 RCD用コンクリートの大量輸送を実現したSP-TOMのコンクリート材料分離抑制機構-その2-/鹿島建設 [正] 松本 孝夫・渡邊 賢三・岡山 誠・坂井 吾郎・青野 隆

VI-487 RCD用コンクリートの大量輸送を実現したSP-TOMのコンクリート材料分離抑制機構-その1-/鹿島建設 [正] 大内 斉・渡邊 賢三・岡山 誠・坂田 昇・田代 民治

VI-488 プレキャスト部材の適用によるRCD工法の合理化に関する一検討/鹿島建設株式会社 [正] 林 健二・大内 斉・岡山 誠・松本 孝夫・取達 剛

VI-489 品質管理合理化システムの現場適用性検証結果の報告/前田建設工業株式会社 [正] 田中 麻穂・笹倉 伸晃・安井 利彰・中島 具威・安田 成夫

VI-490 CSG防潮堤工事におけるCSG運行管理システムの運用/前田建設工業株式会社 [正] 秦 宗之・関根 智之・松浦 亜祐美・松尾 健二・笹倉 伸晃

VI-491 コンクリートダムにおけるFPCC (Flat Plate Compacted Dam Concrete) 工法の開発/鹿島建設 [正] 菅井 貴洋・大内 斉・岡山 誠・林 健二・取達 剛

### ■10:40～12:00 ダム(2) / 座長:佐藤 英明

VI-492 ダム常用洪水吐き内張管への高流動コンクリートの適用/鹿島建設 [正] 大井 篤・坂内 浩人・井上 功平・赤井 喬・橋本 学

VI-493 堤内仮排水路コンクリートのひび割れ防止対策/大成建設 [正] 太田 兵庫・津川 恵介・金子 英幸・小林 雅幸

VI-494 構造物の形状に配慮した温度応力解析と高流動コンクリートの配合選定/鹿島建設 [正] 小川 雄一郎・森本 修三・白川 豪人・橋本 学・森本 孝敏

VI-495 狭隘な仮締切内に構築する予備ゲートピアの施工実績/鹿島建設 四国支店 平成24-28年度長安ダム施設改造工事 [正] 大木 洋和・白川 豪人・岡田 武文・吉原 知佳・向市 清司

VI-496 水中不分離性コンクリートの量中対策/鹿島建設 [正] 鮫島 康之・森本 修三・白川 豪人・小川 雄一郎・柳井 修司

VI-497 五ヶ山ダムにおける量中コンクリート温度抑制対策の検証/鹿島建設株式会社 [正] 大橋 宜明・住吉 正浩・渡邊 洋・林 健二・取達 剛

VI-498 CSGの繰返し引張強度に関する検討/国立研究開発法人土木研究所 [正] 矢田 一也・金銅 将史・小堀 俊秀・榎村 康史

### ■15:20～16:40 ダム(3) / 座長:黒木 博

VI-499 供用中ダムにおける大規模な堤体切削工事の施工実績/鹿島建設 [正] 中川 進・森本 修三・白川 豪人・中山 雅登・杜若 善彦

VI-500 供用中ダムの大規模切削工事における情報化施工/鹿島建設 [正] 後関 淳司・森本 修三・白川 豪人・和田 篤・中島 誠門

VI-501 大水深下での大型リザーブを使用した水中岩盤切削の施工実績/鹿島建設株式会社 [正] 川中 勲・森本 修三・白川 豪人・小川 雄一郎・椿 治彦

VI-502 濁水中における清水域の形成技術/鹿島建設株式会社 [正] 新保 裕美・田中 昌宏・林 文慶・秋山 義信・杜若 善彦

VI-503 ダム湖における濁水中の透明度向上エリア形成による視認性改善技術の開発/鹿島建設(株) [正] 池松 建治・岡山 誠・西尾 章・新保 裕美・小川 雄一郎

VI-504 ダム堤体嵩上げ工事の施工/鹿島建設 [正] 萩原 康之・門脇 要・柴田 勝博・中島 徹・杉原 靖彦

VI-505 供用中ダムの減勢工改修工事/鹿島建設 [正] 柴田 勝博・門脇 要・萩原 康之・芹澤 清明・杉原 靖彦

## 平成28年度9月7日(水) VI-9会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C204教室)

### ■9:00～10:20 ダム(4) / 座長:岡山 誠

VI-506 原石山における骨材用原石の選別採取/大成建設 [正] 西 智宏・小林 至

VI-507 急傾斜サンドイッチベルトコンベヤの開発/大成建設株式会社 [正] 安藤 哲人

VI-508 爆砕管理システムの開発-インテリジェントクローラドリルの開発および基礎検証実験-/大成建設(株)九州支店五ヶ山ダム骨材製造工事 [正] 次次 努・西 智宏・山上 順民・片山 三郎・石崎 亜由子

VI-509 爆砕管理システムの開発-五ヶ山骨材製造工事における実証実験-/大成建設株式会社 [正] 山上 順民・市来 孝志・片山 三郎・西 智宏・富永 英治

VI-510 ダム用軽量コンクリートバケットの開発/清水建設 [正] 藤内 隆・長谷川 悦夫・宇野 昌利

VI-511 ダムコンクリートの締固め管理システムの開発/清水建設 [正] 長谷川 悦夫・竹内 啓吾・宇野 昌利・藤内 隆・長尾 貴浩

VI-512 ダムコンクリート用細骨材製造における表面水率の急速低下方法/大成建設 [正] 樺木 実・西 智宏・小林 至

### ■10:40～12:00 ダム(5) / 座長:上遠野 均

VI-513 乾燥機能付土質混合機(かまきり)の開発/株式会社安藤・間 [正] 山田 聡・天明 敏行・伊藤 博・越田 健・三反田 勇

VI-514 アースダムにおける貯水池内材料を有効利用した耐震補強盛土/鹿島建設 [正] 小林 弘明・伊阪 大輔・伊東 文紀・増田 健吾・鶴沢 勝英

VI-515 アースダム耐震補強におけるブラケット補強盛土の施工実績/鹿島建設 [正] 小倉 勉・伊阪 大輔・伊東 文紀・小林 弘明

VI-516 既設アースダムの耐震補強盛土の工程短縮実績/鹿島建設株式会社 [正] 伊東 文紀・伊阪 大輔・小林 弘明・増田 健吾

VI-517 アースダム耐震補強における既設堤体を考慮した情報化施工管理実績/鹿島建設株式会社 [正] 田中 英孝・小林 弘明・藤崎 勝利・京川 裕之・照井 秀幸

VI-518 ダム監査廊のスライド型枠による合理化施工(奥胎内ダム工事報告)/鹿島建設 [正] 阿部 高・坂内 浩人・大井 篤・赤井 喬・井上 功平

VI-519 国内最大級の水圧鉄管工事-鹿野川ダムトンネル洪水吐新設工事-清水建設 [正] 高畑 研・上岡 真也・谷岡 敏幸

### ■15:20～16:40 ダム(6) / 座長:宇野 洋志城

VI-520 ダム湖内に構築した鋼管矢板立坑内掘削時の計測管理と止水対策について/清水建設 [正] 朝山 順一・芳岡 良一・谷岡 敏幸・高畑 研

VI-521 鋼管矢板井筒の施工時挙動に関する検討/清水建設株式会社 [正] 古宇田 剛史・新美 勝之・高畑 研・内海 崇晴

VI-522 ジャブ式遠隔操縦水中作業機による岩盤掘削/大成建設 [正] 矢部 和史・水野 智亮・谷地 宣之

VI-523 岩盤における全周回転掘削工/大成建設 関西支店 [正] 松本 侑士・谷地 宣之・中野 文裕



# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-524 打球探査法における基礎岩盤の亀裂評価に関する一考察／鹿島建設 [正] 尾口 佳丈・藤崎 勝利・白鷺 卓・池尻 健
- VI-525 大分川ダムの基礎処理工への3次元割れ目モデルの適用／鹿島建設 技術研究所 [正] 升元 一彦・渥美 博行・川端 淳一・高橋 勝也・奈須野 恭伸
- VI-526 岩盤判定における打球探査法による定量的評価／鹿島建設 [F] 上本 勝広・首藤 美誠・麻生 英介・染矢 晃・菅原 俊幸
- 17:00～18:20 リニューアル(1) / 座長: 熊坂 徹也
- VI-527 老朽化橋梁床版のプレキャストP.C床版を用いた取替工事／東日本高速道路株式会社 東北支社 福島管理事務所 [正] 上平 研司
- VI-528 RC床版から鋼床版への取替え工法に関する施工試験／首都高速道路 [正] 峯村 智也・倉田 幸宏・橋 肇・中村 定明・齊藤 史朗
- VI-529 沖縄自動車道における塩害劣化したコンクリート床版の変状特性／西日本高速道路 (株) [正] 西谷 朋晃・鮫島 力
- VI-530 取替に至ったRC床版の床版内部調査の取組み／西日本高速道路 [正] 安藤 亮介・河田 直樹・梨本 竜太郎
- VI-531 劣化したRC床版のたわみに着目した健全度評価の試み／西日本高速道路エンジニアリング関西 [正] 河田 直樹・安藤 亮介
- VI-532 斜角45°方向に配置したプレキャスト床版による床版取替／西日本高速道路 [正] 佐溝 純一・岩谷 祐太・井森 俊也・松永 徹

### 平成28年度9月8日(木) VI-9会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C204教室)

#### ■9:00～10:20 リニューアル(2) / 座長: 今泉 敏郎

- VI-533 鋼床版上のSFRCC舗装による補強効果の継続性確認調査／建設技術研究所 [正] 山根 立行・羽根 航・蛭川 満・谷村 豊
- VI-534 K-PRO工法によるゴム支承表面亀裂の補修／川金コアテック [正] 杉村 直人・菱山 知幸・但住 俊明・幸田 真基夫
- VI-535 揺動性付与新規シーリングについて／川金コアテック [正] 但住 俊明・鶴野 慎史・菱山 知幸・幸田 真基夫
- VI-536 上面増厚工法施工後に劣化したRC床版の補修工法に関する実験的研究／ケミカル工事 [正] 神田 利之・鈴木 真・松山 好幸・東山 浩士
- VI-537 鉄筋コンクリート床版の鋼板接着部における再補修について／建設技術研究所 [正] 山崎 祐貴子・山内 和則・中村 一平・松本 崇志・松浦 秀明
- VI-538 鋼製橋脚補修用FRPマンホールの接着性能試験／首都高速道路 [正] 石橋 正博・中野 博文・望月 久義

#### ■10:40～12:00 リニューアル(3) / 座長: 齊藤 史朗

- VI-539 移動機能が消失した支承の機能回復／本州四国連絡高速道路 [正] 新野 貴大・貴志 友基・長尾 幸雄
- VI-540 鋼異種主桁橋の桁連続化／阪神高速道路株式会社 [正] 杉岡 弘一・岡本 亮二・神原 康樹・中山 健
- VI-541 急速施工を可能とする支持桁を用いた合成桁の床版更新工法の開発／首都高速道路 [正] 岸田 政彦・峯村 智也・江崎 正浩・中山 良直・白水 晃生
- VI-542 支持桁を用いた合成桁の床版更新工法の実物大部分要素確認実験／川田工業 [正] 石川 誠・峯村 智也・石原 陽介・山岸 俊一・山浦 明洋
- VI-543 支持桁を用いた合成桁の床版更新工法の施工確認試験／首都高速道路 [正] 佐藤 公紀・石原 陽介・江崎 正浩・中山 良直・白水 晃生
- VI-544 支持桁を用いた合成桁の床版更新工法の施工確認試験計測報告／横河ブリッジ [正] 山浦 明洋・岸田 政彦・佐藤 公紀・江崎 正浩・山岸 俊一

### 平成28年度9月9日(金) VI-9会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C204教室)

#### ■9:00～10:20 リニューアル(4) / 座長: 荒関 正二

- VI-545 火災により損傷した端橋桁の加熱・加圧矯正補修／愛知県知立建設事務所 [正] 渡邊 英・本田 亮・松村 寿男・江藤 良樹
- VI-546 鋼橋の塗装塗装における塗膜剥離方法に関する検討／西日本高速道路 [正] 今村 壮宏・城戸 靖彦・山本 誠也
- VI-547 芝公園鋼製橋梁腐食補修工事／首都高メンテナンス西東京 [正] 成田 浩一・田中 誠
- VI-548 鋼道路橋の塗膜剥れおよび疲労き裂の調査結果に伴う一考察／中日本高速道路株式会社 [正] 稲葉 ナオフミ・佐藤 徹也・藤嶋 祐太・山岸 俊一・加藤 謹生
- VI-549 鋼道路橋の応力傾度測定の一評価方法／川田建設株式会社 [正] 小林 太之・稲葉 尚文・佐藤 徹也・藤嶋 祐太・山岸 俊一
- VI-550 鋼道路橋に母材打撃ピーニング (ICR処理) を用いた疲労き裂の予防保全の一例／川田建設株式会社 [正] 今井 平佳・稲葉 尚文・佐藤 徹也・藤嶋 祐太・加藤 謹生

#### ■10:40～12:00 リニューアル(5) / 座長: 金岡 幹

- VI-551 自己治癒材料を用いた新たな箱型トンネル漏水補修工法の検討 その2／東京メトロ [正] 村上 哲哉・鈴木 拓・安 台浩・岸 利治・小椋 紀彦
- VI-552 連続管(KanaSlip)工法における更生管の長期特性／カナフレックスコーポレーション株式会社 [正] 河野 純子・鳥取 一雄・内山 文男・金尾 茂樹・安田 和之
- VI-553 水力発電所導水路トンネル無巻立て部の風化防止対策の施工／熊谷組 [正] 森 康雄・山本 高大・森 雄一郎・鈴木 孝昇・山屋 実
- VI-554 ポリウレタン樹脂を用いた吹付け型剥落対策の開発／鉄道総合技術研究所 [正] 伊藤 直樹・野城 栄・奥石 正己・井出 一直

- VI-555 充填硬化材の加圧注入圧を利用した既設トンネルの補強技術の開発～部分補強に関する解析的検討～／大成建設 [正] 高倉 克彦・竹中 計行・猪口 泰彦
- VI-556 充填硬化材の加圧注入圧を利用した既設トンネルの補強技術の開発～部分補強に関する載荷実験～／大成建設株式会社 [正] 竹中 計行・高倉 克彦・猪口 泰彦

#### ■15:20～16:40 リニューアル(6) / 座長: 松田 敏

- VI-557 感潮河川下を横断する地下鉄トンネルの塩害対策工事報告／東京地下鉄株式会社 [正] 亀井 啓太・武藤 義彦・諸橋 由治・保橋 重夫・野口 正則
- VI-558 柱間に地中壁を有する二層式高架橋の耐震補強計画／J.R東日本 [正] 倉淵 健介・忠 直樹
- VI-559 トンネル全断面点検・診断システムの開発／東急建設株式会社 [正] 伊藤 正憲・中村 聡・山下 淳・加藤 佳孝・井上 文宏
- VI-560 複数トンネルを対象とした補修優先度の比較／山口大学大学院創成科学研究科 [学] 北村 彩絵・中島 彰吾・進士 正人
- VI-561 八王子城跡トンネル換気ダクト更新工事の設計・施工／西松建設 [正] 西見 宣俊・真田 昌慶・岡本 隆幸・島田 寛之・真邊 剛典
- VI-562 老朽施設の各種調査・検討に基づく健全性評価／日本工営株式会社 [正] 小谷 拓・沢田 陽佑

### 平成28年度9月7日(水) VI-10会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C205教室)

#### ■9:00～10:20 リニューアル(7) / 座長: 月館 洋

- VI-563 既設鉄道桁を再利用した歩道橋計画／株式会社東急設計コンサルタント [正] 吉田 肇・横野 光聰・横田 憲介
- VI-564 バックルプレート桁の変状詳細調査について／西日本旅客鉄道株式会社 [正] 越智 達也・吉田 尚弘・山内 彰
- VI-565 上越新幹線雪覆い工の維持管理について／東日本旅客鉄道株式会社 [正] 白又 幹敏・木伏 正人
- VI-566 橋上・土留壁への落書き防止の取組み／東日本旅客鉄道 [正] 高世 愛花・国分 宏樹・相部 佑太郎
- VI-567 鉄道RCラーム高架橋中間スラブ補強工法の性能評価法に関する検討／日本交通技術 [正] 綿引 泰治・加藤 雅史・仁平 達也・笠倉 亮太・岡本 大
- VI-568 特殊大型解体機を用いた鉄道橋りょう橋脚の撤去／東日本旅客鉄道 [正] 門脇 実・鬼頭 和也
- VI-569 加熱技術を用いた塗膜除去方法の検討／J.R西日本 [正] 柿添 智之・中山 太志・坂本 達朗・廣畑 幹人・松井 繁之

#### ■10:40～12:00 リニューアル(8) / 座長: 富田 克彦

- VI-570 線路に挟まれた狭隙部の盛土耐震補強工事施工方法について／東日本旅客鉄道株式会社 [正] 日浦 望・田中 源吾・新飼 拓人
- VI-571 信越本線海岸護岸の維持管理について／東日本旅客鉄道株式会社 [正] 高橋 京・金子 建児・須賀 康弘
- VI-572 山手線ホームドア工事の工期短縮とコストダウン／東日本旅客鉄道 [正] 高橋 宏聡・塚本 清成・杉野 琢哉・狩屋 守
- VI-573 自己治癒モルタルを使用した煉瓦構造物の漏水対策／東日本旅客鉄道株式会社 [正] 杉野 琢哉・寒河江 正徳・志賀 学
- VI-574 遮水・排水効果に関する盛土内雨水浸透実験／東海旅客鉄道株式会社 [正] 小島 瑛太郎・今井 賢一・浅野 嘉文・大木 基裕・舟橋 秀磨
- VI-575 在来線盛土降雨対策の耐降雨性に関する解析的検討／東海旅客鉄道 [正] 大木 基裕・浅野 嘉文・舟橋 秀磨・今井 賢一
- VI-576 在来線における盛土降雨対策工選定マニュアルの策定／東海旅客鉄道 [正] 浅野 嘉文・石川 智史・舟橋 秀磨・今井 賢一・杉山 友康

#### ■15:20～16:40 リニューアル(9) / 座長: 岩井 稔

- VI-577 鋼橋点検時における下地処理を省略した応急的塗装に関する研究／茨城大学大学院理工学研究科都市システム工学専攻 [学] 作山 卓也・原田 隆郎・佐生 周平
- VI-578 耐震補強と修繕計画を併用した橋梁維持管理計画／株式会社東和設計 [正] 小森 武・吉田 博基・阿部 忠・川島 圭裕・川井 豊
- VI-579 瀬戸大橋ケーブル送気乾燥システムの改善／本州四国連絡高速道路 [正] 竹口 昌弘・門田 整達
- VI-580 RC床版の集計的劣化リスク評価／大阪大学 [学] 田中 晶大・小濱 健吾・貝戸 清之・松井 隆行・宮田 弘和
- VI-581 既設橋梁における鋼製排水溝を用いた排水構造の提案とライフサイクルコスト評価／茨城大学工学部 [正] 原田 隆郎・土屋 嘉則・梅原 郁弘・藤井 裕士・白旗 弘実
- VI-582 桁橋端部の水じまい処理によるライフサイクルコスト評価／東京都市大学 [正] 白旗 弘実・清水 和弘・土屋 嘉則・原田 隆郎

#### ■17:00～18:20 リニューアル(10) / 座長: 前田 利光

- VI-583 駐車場施設の健全度評価と維持管理計画に関する一考察／バシフィックコンサルタンツ [正] 富 健一・藤井 久矢・藤沢 匡尚
- VI-584 既設道路防護柵の安全性向上に向けたリニューアル／中日本ハイウェイエンジニアリング名古屋 [正] 阿部 徳男・中島 信行・上田 哲也
- VI-585 豊田市における重要度の低い橋梁に対する維持管理の方向性 (その2) / 豊田市役所 [正] 鈴木 康貴・山本 尚
- VI-586 道路維持管理におけるパトロールデータの活用に向けた検討事例／バシフィックコンサルタンツ株式会社 [正] 吉田 博・八木 崇充

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-587 羽田空港国際線エプロン事業における維持管理データベースシステムの構築/大成建設株式会社 [正] 神谷 誠・大塚 徳之・中村 勝広・岡田 圭亮
- VI-588 既設橋梁の腐食部に対する応急的な補修塗装手法に関する研究/IHIインフラシステム [正] 北村 耕一・上野臺 英孝・萩谷 陽平・今村 明登・原田 隆郎

### 平成28年度9月8日(木) VI-10会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C205教室)

#### ■9:00~10:20 リニューアル(11)/ 座長:久保 昌史

- VI-589 桁端調査診断補修システムの開発/(株)IHIインフラ建設 [正] 小林 崇・廣井 幸夫・神出 明
- VI-590 橋梁の維持管理の高度化・モニタリング技術の検証(上津屋橋-流れ橋-) /株式会社 計測リサーチコンサルタント [正] 梅本 秀二・小河 聡・春田 健作・大畑 秀之・井上 満晶
- VI-591 NEXCO自社回線を活用した現地モニタリングシステムの開発/西日本高速道路 [正] 櫻谷 慶治・殿垣内 正人・村上 豊和・服部 定明・小泉 圭吾
- VI-592 吊橋桁支承の点検補修用簡易足場検討/本州四国連絡高速道路株式会社 [正] 大廻 聡・森脇 正生・尾崎 泰裕
- VI-593 走行型計測技術を用いたトンネル補修工の効率化の検討(奥岩泉トンネルつらら・水柱対策)/バシフィックコンサルタンツ株式会社 [正] 駒村 一弥・斉藤 優貴・中村 芳
- VI-594 道路橋補修工事における点検・診断・施工一括発注について(京都府)/京都技術サポートセンター [正] 春田 健作・小林 哲也・高田 亮平・廣谷 泉・中村 健一
- VI-595 ICRTを用いた橋梁点検計画とその適用性に関する検討/復建調査設計(株) [正] 山根 章・小坂 崇・松村 道也・牛島 祥貴・澤田 友治

#### ■10:40~12:00 リニューアル(12)/ 座長:富井 孝喜

- VI-596 東海道新幹線P.C桁における腐食変状の原因究明と健全度評価/J.R.東海 [正] 稲葉 涼二・高橋 和也・集治 良太
- VI-597 中央本線十二兼・南木曾間梨子沢土流災害の復旧/東海旅客鉄道 [正] 増田 剛美
- VI-598 グラウンドアンカー切土のり面の更新優先度検討/中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株) [正] 中村 友和・福島 敦・井上 正史・川崎 廣貴
- VI-599 東海道新幹線トラス橋の縦けた上フランジに発生した変状の対策/J.R.東海 [正] 辻 英之・高橋 眞・大脇 規孝
- VI-600 鉄道橋りょうの橋脚洗掘被害(その1:被害概要)/東日本旅客鉄道株式会社 [正] 宮崎 真弥・佐名川 太亮・伊藤 彰則・西岡 英俊・伊東 久雄
- VI-601 鉄道橋りょうの橋脚洗掘被害(その2:応急復旧対策)/鉄道総合技術研究所 [正] 佐名川 太亮・宮崎 真弥・西岡 英俊・英俊 彰則・彰則 善紀

### 平成28年度9月9日(金) VI-10会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C205教室)

#### ■9:00~10:20 リニューアル(13)/ 座長:根岸 裕

- VI-602 無水ワイヤソーによる水平・鉛直面の同時切断装置の開発/奥村組 [正] 西山 宏一・高島 通男・小出 昌克・三澤 孝史・石井 敏之
- VI-603 高耐久繊維補強材料の棧橋塩害補修工事への適用/株式会社大林組 [正] 富井 孝喜・石岡 嘉一・中出 義・田中 友博・杉山 卓
- VI-604 UAVによる多視点画像取得とパノラマ化支援システムの開発/(株)建設技術研究所 [正] 河原崎 雄介・松岡 利一・小倉 司・塚田 義典・梅原 喜政
- VI-605 樹脂接着系および施工アンカーの引抜き工法についての検討/サンコーテクノ [正] 中野 秀紀・藤井 保也・富井 孝喜・谷田部 勝博
- VI-606 寒冷地用低粘弾性エポキシ樹脂を使用した冬期施工におけるひび割れ注入工法/日本国土開発 [正] 山内 匡・内藤 勲・千賀 年浩・萩原 正志
- VI-607 マルコフ連鎖モデルを用いた棧橋鋼管杭被覆防食の劣化傾向の分析/港湾空港技術研究所 [正] 山本 幸治・山路 徹
- VI-608 テーパー型ナット付アンカー筋のプレ充填方法における挿入抵抗確認試験/サンコーテクノ [正] 藤井 保也・今井 清史・小林 薫・伊藤 隼人

#### ■10:40~12:00 橋梁(1)/ 座長:守屋 紀和

- VI-609 東海道新幹線Iビーム埋め込み桁における大規模改修工事の施工/J.R.東海 [正] 井上 浩一・吉田 幸司・佐久間 勇樹・下田 浩宣・川俣 洋介
- VI-610 橋脚工事へのCF工法採用による工期短縮と高耐久化への取り組み/大林・富士ビー・エス特定建設工事共同企業体 [正] 山中 博登・宮本 賢浩・西村 護・手間本 康一
- VI-611 都市内における鋼管集成橋脚の施工実績報告/阪神高速道路(株) [正] 齊藤 暖・藤原 勝也・佐藤 昇・厲城 哲也
- VI-612 P.Cランガー橋の施工実績/鹿島建設株式会社 [正] 高柳 達徳・幸野 寛伸・山崎 啓治・北野 雅幸・牛木 隆臣
- VI-613 スタッド切断による鋼合成桁の床版撤去施工実績/(株)IHIインフラ建設 [正] 高木 祐介・峯村 智也・廣井 幸夫・齊藤 史朗・橋 肇
- VI-614 ジャカルタの供用道路上での高架橋新設工事における工程短縮策/大林組 [正] 星野 智紀・山口 貴志
- VI-615 長大支間を有する海上橋へのスパンバイスパン架設工法の適用/三井住友建設 [正] 長谷川 隆志・西村 一博・政本 範雄・大保 敬文・永井 雄太郎

#### ■15:20~16:40 橋梁(2)/ 座長:細谷 学

- VI-616 コンクリートの運搬・打設方法に関する一考察/鹿島建設 土木設計本部 [正] 相馬 良太・石橋 靖亨・山中 大明・橋本 学・柳井 修司
- VI-617 軽量II種コンクリートを用いたPC下路桁の品質管理計画/西日本旅客鉄道(株) [正] 三輪 陽彦・猿渡 隆史・相原 修司

- VI-618 表層コンクリートの品質向上を目的とした長期養生の効果/清水建設株式会社 [正] 頃安 研吾・野島 昭二・片山 雅夫・齊藤 亮介・中島 淳太
- VI-619 冷温水の通水による新しい温度ひび割れ抑制工法の橋脚への適用/鹿島建設株式会社 [正] 村田 和也・戸張 正利・岡本 裕昭・青山 達彦・柳井 修司
- VI-620 橋梁下部工事における橋脚過密筋への対応/株式会社大林組 [正] 白井 聡・小丸 博司・木須 秀男
- VI-621 光ファイバを用いたPC緊張力の計測技術の適用実績/鹿島建設技術研究所 [正] 曾我部 直樹・佐藤 正・南雲 広幸・千桐 一芳・松原 喜之
- VI-622 光ファイバ組込み式エポキシ被覆型PCケーブルによる緊張力分布の計測/鹿島建設東北支店 [正] 山崎 大介・今井 道男・松原 喜之・曾我部 直樹・及川 雅司

### 平成28年度9月7日(水) VI-11会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C206教室)

#### ■9:00~10:20 河川・港湾(1)/ 座長:野勢 辰也

- VI-623 鬼怒川堤防破壊における超高速緊急復旧工事実績/鹿島建設株式会社 [正] 阿部 勇児・堤 盛良・横坂 利雄・道脇 誠・半澤 光洋
- VI-624 仮締切工法用ライナープレートの水圧作用時の強度試験/コルゲート・ライナー技術協会 [正] 大高 範寛・木村 栄昭・藤本 雄充・グエン ハイデュン・小泉 淳
- VI-625 海中覆砂施工におけるナローマルチビームを使用した施工管理/五洋建設株式会社 [正] 林 健太郎・佐々木 勝則・中澤 祐治
- VI-626 棧橋上部工の補修用吊り足場の設置・撤去作業の効率化に向けた基礎的検討/東亜建設工業 [正] 鶴岡 秀樹・網野 貴彦・田中 亮一・川島 仁
- VI-627 アーク矢板ジャケット工法におけるアーク矢板土留めの本施工/東洋建設株式会社 [正] 矢崎 敦義・高橋 久雄・赤野 博・山崎 直樹
- VI-628 アーク矢板ジャケット工法におけるアーク矢板打設の試験施工/JFEエンジニアリング [正] 田中 祐人・水上 亮・高橋 久雄・原茂 雅光・赤野 博
- VI-629 アーク矢板ジャケット工法におけるサドルプレート打設と閉合の試験施工/東洋建設 [正] 赤野 博・奈良 正・山崎 直樹・田中 祐人・高橋 久雄

#### ■10:40~12:00 河川・港湾(2)/ 座長:遠藤 和雄

- VI-630 40本のレグを有するジャケットの据付について/大成建設株式会社 [正] 竹谷 純一・小川 晋史・村岡 洋次郎
- VI-631 大遊間対応グラウトシール材の開発/西武ボリマ化成 [正] 下澤 成夫・小川 晋史・村岡 洋次郎・植松 寛・鹿山 幸太郎
- VI-632 大遊間対応グラウトシール材のフィールド実験/大成建設 [正] 平野 純也・小川 晋史・村岡 洋次郎・植松 寛・鹿山 幸太郎
- VI-633 可塑性グラウト材による防波堤の貫通性欠損部の補修/日特建設 [正] 中山 守人・増家 由季・近藤 浩正
- VI-634 固化改良工法を用いた耐震強化岸壁の整備について/株式会社 ニュージェック [正] 村上 巧一・小椋 進・鬼頭 孝明・富田 健
- VI-635 強靱化を目的とした原油棧橋の耐震強化工事の設計と施工/鹿島建設 [正] 吉原 知佳・安宅 洋・永山 功二・川股 利至・小笠原 利文
- VI-636 津波引き波に対する護岸の安定解析/早稲田大学創造理工学部建設工学科清宮研究室 [学] 太田 海道・清宮 理
- VI-637 Bacillus pasteuriiを用いたセメント改良土の海水環境下における劣化抑制技術/富山県立大学大学院 [学] 三原 一輝・畠 俊郎

#### ■15:20~16:40 地盤・基礎(1)/ 座長:寺田 倫康

- VI-638 格子状補強シートによる90tクローラクレーンの沈下対策(その1) 3次元FEM解析による補強効果の検討/鹿島建設 [正] 小原 隆志・中島 悠介・岡本 道孝・田中 恵祐
- VI-639 格子状補強シートによる90tクローラクレーンの沈下対策(その2) 施工実績と対策効果の確認/鹿島建設 [正] 中島 悠介・原田 靖生・岡本 道孝・三村 育広
- VI-640 掘削した軟弱粘性土の有効利用のためのサンドコンパクションバイブルの適用事例/鹿島建設 [正] 高 直人・岡本 道孝・久保 達也・岩上 進也
- VI-641 石狩湾周辺地盤のサンドコンパクションバイブル工法改良特性について-石狩湾新港発電所1号機新設工事のうち土木本工事(第1工区)工事報告-/大成建設(株) [正] 千野 和彦・今 翔平・佐藤 将路・中村 広規・幸田 聡
- VI-642 石狩湾新港発電所新設工事のうち土木本工事(第2工区)工事報告/大林組 [正] 田口 伸吾・齋藤 寿秋・樋口 浩之・大里 英俊・照井 太一
- VI-643 泥炭地盤への変動追随性の高いメガソーラー架台基礎の適用性検討/大林組 [正] 玉井 礼子・三浦 国春・山下 齊之・西岡 誠
- VI-644 アレイ架台基礎の滑動抵抗に関する実験的検討/大林組 [正] 三浦 国春・玉井 礼子・渡辺 一義・成田 研人・山口 直寿

#### ■17:00~18:20 地盤・基礎(2)/ 座長:田中 啓之

- VI-645 切梁と腹起しの接合部材に関する検討/(株)大林組 [正] 吉松 千尋・高橋 正登・平尾 淳一・今井 淳一郎・西口 正仁
- VI-646 組合せ部材による支保工隅角部の剛結合理化に関する一考察/大林組 [正] 高野 金幸・高橋 正登・平尾 淳一・松山 積夫・西口 正仁
- VI-647 鉄道高架橋における鋼管ソイルセメント杭の施工及び施工管理について/九鉄工業 [正] 阿部 弘典
- VI-648 軌道近傍擁壁に近接した鋼管杭打設に伴う変位管理について/J.R.東日本 [正] 吉井 恭一朗・駒宮 隆男
- VI-649 軟弱地盤における大型ニューマチックケーソンの施工実績について/戸田建設株式会社 [正] 藤原 弘久・伊藤 哲・橋本 雄樹

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-650 幹線道路沿い急斜面部における切土施工/大成建設株式会社 [正] 河野 有美・浜田 文年・足達 康軌
- VI-651 鋼矢板による護岸のすべり抑止対策/清水建設(株) [正] 白田 隆一郎・風早 謙一

### 平成28年度9月8日(木) VI-11会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C206教室)

#### ■9:00~10:20 地盤改良(1)/ 座長: 藤田 淳

- VI-652 柱列改良体の土留め利用/大成建設 [正] 尾崎 健・浜田 文年・足達 康軌
- VI-653 セメント改良土における引張強度の推定に関する一考察/加藤建設 [正] 伊藤 正巳・菅野 航太・大河内 保彦
- VI-654 地盤改良体を用いた山留め設計に慣用法を適用する際の引張強度による影響/加藤建設 [正] 菅野 航太・伊藤 浩邦・大河内 保彦
- VI-655 マルチジェット工法による地盤改良の施工事例/佐藤工業 [正] 新井 崇聖・岩橋 公男
- VI-656 地盤改良体を用いた斜め土留め工法の設計事例/大林組 [正] 照井 太一・杉江 茂彦・大城 一徳・西本 真也・佐野 朝恵
- VI-657 冷排水路工事における地盤改良体を用いた斜め土留め工法の施工事例/大林組 [正] 大川 祥功・照井 太一・藤木 豊・宮本 慎也・高野 和也
- VI-658 小土盛り水平地盤改良 (HEMS) 工法における変状防止工の施工/大成建設株式会社 [正] 田村 憲・金野 正一・門間 正幸・松村 達石・石垣 博将

#### ■10:40~12:00 地盤改良(2)/ 座長: 緒方 明彦

- VI-659 浅層改良盤の曲げ耐力の評価に関する一考察/ライト工業 [正] 宇梶 伸・宮武 裕昭・近藤 益央・井上 玄己・平林 学
- VI-660 可塑性グラウトによる巨礫・巨石地盤の注入改良 ~その1: 注入圧の評価・予測法~/大成建設(株)技術センター [正] 石井 裕泰・羽生 剛・北詰 昌樹
- VI-661 可塑性グラウトによる巨礫・巨石地盤の注入改良 ~その2: 施工時注入圧の事後評価~/大成建設(株) 四国支店 [正] 羽生 剛・石井 裕泰・北詰 昌樹
- VI-662 地中埋設物に密着させる高圧噴射攪拌工の施工/清水建設 [正] 北澤 良平・藤井 誠司・和田 唯史
- VI-663 プレミックス船工法により固化処理・揚土した浚渫土砂の現場強度/五洋建設 [正] 上野 一彦・橋 和正・大石 俊広・白井 淳一・井上 暁
- VI-664 変位低減型深層混合処理工法の現場実験と攪拌混合効率に関する一考察 (その2) /あおみ建設 [正] 大古利 勝己・上村 一義・遠西 幸男・又吉 直哉・深田 久
- VI-665 大口径相対攪拌工法KS-S・MIX工法の施工事例/あおみ建設株式会社 [正] 見世 裕樹・高橋 強・奥野 倫太郎・原 俊郎
- VI-666 鉱さい集積場における高強度セメント改良体の強度発現特性について/大成建設 [正] 吉田 龍平・田口 裕之・須本 祥太・広重 敬嗣・松井 秀岳

### 平成28年度9月9日(金) VI-11会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C206教室)

#### ■9:00~10:20 リニューアル(14)/ 座長: 岡本 修一

- VI-667 コンクリート橋における高圧水洗浄による塩害抑制効果について/(株)ネクスコ・エンジニアリング北海道 [正] 藤井 直己・村山 陽
- VI-668 40年経過した海上基礎の塩害調査と劣化予測に基づいた補修/清水建設株式会社 [正] 宮田 佳和・野村 朋宏・前田 敏也
- VI-669 ポリプロピレン繊維混入断面補修材によるコンクリート構造物の補修/日特建設 [正] 池田 淳・永山 裕典・阿部 智彦
- VI-670 電気化学的補修の新しい施工方法/安藤ハザマ [正] 齋藤 淳・山本 周・宮口 克一・庄野 昭・大即 信明
- VI-671 東海道新幹線鋼橋 (高速道路交差区間) への耐久塗料の適用/J R 東海 [正] 田中 佑児・津田 英朗・畑中 彦彦・門田 祐一朗・桑原 幹雄
- VI-672 東海道新幹線の大規模改修工事支保取替における反力調整手法/東海旅客鉄道株式会社 [正] 宇佐美 龍一・荒鹿 忠義・鍛冶 秀樹・所 真吾・田辺 篤史
- VI-673 盛土上の駅ホームにおける変状発生原因と対策/J R 東海 [正] 森谷 啓一郎・丸山 真一

#### ■10:40~12:00 リニューアル(15)/ 座長: 前田 敏也

- VI-674 武蔵野市における道路総合管理計画 (仮称) の策定に向けた取り組み/パンフィックコンサルタント [正] 堀井 久義・射場 茂夫・松本 昌也・清原 徹也・戸谷 康二郎
- VI-675 各種点検・評価結果を複合的に活用した橋梁補修計画の検討/ネクスコ・エンジニアリング東北 [正] 三澤 功一・大塚 美博・齊藤 邦和
- VI-676 市町村が管理する既設橋梁の維持管理一市町村に対するサポート体制~/近畿建設協会 [正] 山本 幸雄・和田 展幸・古市 亨・東山 浩士・松井 繁之
- VI-677 市町村が管理する吊橋の維持管理 (その1) 一吊橋の点検・調査・診断について/災害科学研究所 [正] 東山 浩士・街道 浩・古市 亨・江頭 慶三・松井 繁之
- VI-678 市町村が管理する吊橋の維持管理 (その2) 一吊橋の維持管理手法の提案~/近畿建設協会 [正] 林 正一・古市 亨・中谷 順也・岩野 庄司・東山 浩士
- VI-679 MMS点群データを用いた道路台帳調書の調製に関する考察/中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京 [正] 工藤 綾太・今井 龍一・松井 晋・石井 邦甫
- VI-680 センサデータを活用した道路盛土区間の路面変位箇所検出手法の提案/三井共同建設コンサルタント株式会社 [正] 吉武 俊章・原田 紹臣・木下 義博・江本 久雄・宮本 文穂

#### ■15:20~16:40 リニューアル(16)/ 座長: 大塚 勇

- VI-681 本沢橋床版取替工事に伴う旧床版の切出し調査報告 (三才山トンネル有料道路の橋梁床版長寿命化対策について) /日本建設保全協会 [正] 宗 栄一・手塚 敏徳・牧角 龍憲・宮澤 健一
- VI-682 地下鉄トンネル検査結果を用いた維持管理指標の妥当性の検証/東京地下鉄 [正] 田口 真澄・榎谷 祐輝・川上 幸一・三浦 孝智・福中 公輔
- VI-683 追加ボーリングによる集水井の排水機能の回復~山形自動車道 中ノ沢地区及び月山湖PA地区~/東日本高速道路 東北支社 山形管理事務所 [正] 藤田 敦・板垣 陽介・今井 淳次郎・高橋 裕道
- VI-684 グラウンドアンカーの更新工法の開発と実証/中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社 [正] 西田 直也・川崎 廣貴・笹本 直之・山本 洋敬・鈴木 敦
- VI-685 三代目高速道路トンネル群の比較による現状評価と課題/中日本高速道路(株) [正] 佐藤 淳・井上 強・齋 悠紀
- VI-686 供用中の2車線高速道路トンネルにおける二重の安全対策工事/鴻池組 名古屋支店 土木部 [正] 白井 淳裕・濱中 亨・宇田 隆彦・若林 宏彰
- VI-687 特別全般検査データを用いた地下鉄トンネル上床の変状発生予測に関する分析/東京大学 [正] 安達 慎一・湧田 雄基・石川 雄章・三浦 孝智・田口 真澄

### 平成28年度9月7日(水) VI-12会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C301教室)

#### ■9:00~10:20 建設環境(1)/ 座長: 宮瀬 文裕

- VI-688 生分解性法枠材を用いたのり面緑化実証試験の経過報告/大成建設 [正] 大野 剛・川又 睦・伊藤 一教・西島 望・長嶋 貴男
- VI-689 大山大谷ホテルピオトープのモニタリング結果 (その6) 一生物多様性に着目して~/熊谷組 [正] 門倉 伸行・佐々木 静郎・岡本 弾・花木 幸仁
- VI-690 油汚染土壌バイオバイブル処理における効果的な酸素供給方法の解析的検討 (その2) / (株)熊谷組 [正] 河村 大樹・佐々木 静郎・村上 順也・門倉 伸行・石森 洋行
- VI-691 油汚染土壌のバイオ浄化における添加資材の効果/株式会社熊谷組 [正] 村上 順也・佐々木 静郎・河村 大樹・門倉 伸行
- VI-692 寒冷地におけるエコスタックの森林昆虫類の保全対策効果/鹿島建設 [F] 山脇 健治
- VI-693 足かけ7年にわたる汚染土壌調査と協議、工事まで/鹿島建設 [正] 一本松 新・酒井 学
- VI-694 生物処理を用いたVOCs原位置浄化の事例/株式会社大林組 [正] 福武 健一・緒方 浩基・西田 憲治・日笠山 徹己

#### ■10:40~12:00 建設環境(2)/ 新材料・新素材 / 座長: 松村 綾子

- VI-695 ダム建設工事期間中の動植物保全を目的としたピオトープ整備の効果検証/鹿島建設 [正] 越川 義功・豊増 隆敏・真崎 達也・福島 彩圭・高山 晴夫
- VI-696 ライトトラップ調査による工事用照明の誘虫効果の評価/鹿島建設 [正] 高山 晴夫・豊増 隆敏・真崎 達也・福島 彩圭・越川 義功
- VI-697 石炭灰改良土により構築された防潮堤盛土の長期モニタリング結果/大林組 技術研究所 [正] 山田 祐樹・佐々木 徹・田島 孝敏・井出一貴・熊谷 祐一
- VI-698 石炭灰高リサイクル破砕材の適用について/安藤・間 [正] 小野里 みどり・坂本 守・真石 恒一・大内 広行
- VI-699 ダム再開発工事における貯水池の底泥処理工の施工実績/鹿島建設 [正] 水野 浩尚・沼本 仁志
- VI-700 蒸気養生を行わないジオポリマーコンクリートのフレッシュ性および圧縮強度特性について/西松建設(株) [正] 原田 耕司・富井 孝喜・青木 峻二・西崎 丈能・大西 俊輔
- VI-701 蒸気養生を行わないジオポリマーコンクリートの体積変化および耐酸性特性について/大林組 [正] 青木 峻二・富井 孝喜・原田 耕司・西崎 丈能・大西 俊輔

#### ■15:20~16:40 検査技術・診断(1)/ 座長: 佐藤 大輔

- VI-702 応力発光材料による補修を要するコンクリート構造物の劣化状況の可視化/鹿島建設(株) [正] 小泉 悠・山本 拓治・西里 亮・岡田 侑子・井本 厚
- VI-703 カメラオンロードと携帯端末を用いた画像モニタリングシステムの開発/清水建設 [F] 前田 敏也・西村 晋一・森田 千尋・石田 新二・大滝 邦治
- VI-704 音響探査法を用いたコンクリート表面欠陥探査技術の開発/佐藤工業株式会社 [正] 黒田 千歳・歌川 紀之・阪本 泰士・杉本 和子・杉本 恒美
- VI-705 EMセンサーによる外ケーブル補強工法のケーブル張力モニタリング/計測リサーチコンサルティング [正] 濱田 弘志・米本 雅紀・宮本 則幸・中井 督介・松岡 勲
- VI-706 ワイヤロープを利用した橋梁床版点検について/ネクスコ東日本エンジニアリング [正] 志村 充伸・赤尾 駿太郎・中尻 智大・大滝 政博
- VI-707 斜張橋の斜材等の自走式点検装置の開発/中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株) [正] 高野 真希子・緒方 紀夫・稲葉 尚文・柳本 佳祐子
- VI-708 ひび割れ画像解析における解析時間の迅速化手法の開発/大成建設 土木技術研究所 [正] 府川 徹・本澤 昌美・堀口 賢一・坂本 淳

#### ■17:00~18:20 検査技術・診断(2)/ 座長: 北川 真也

- VI-709 温度ギャップ検出赤外線サーモグラフィ法による亀裂検出実用化システム/ブリッジ・エンジニアリング [正] 大藤 時秀・溝上 善昭・和泉 遊以・阪上 隆
- VI-710 温度ギャップ検出赤外線サーモグラフィ法による裏面亀裂の検出・評価/滋賀県立大学 [正] 和泉 遊以・阪上 隆英・溝上 善昭・森山 彰・三宮 広之
- VI-711 ガードレール支柱の経年劣化検査技術の開発/2/原子燃料工業 [正] 松永 嵩・磯部 仁博・村上 豊和・前田 良文・小川 良太
- VI-712 AEセンサを用いた打音検査システムによるメカニカルアンカ検査技術の開発/2/原子燃料工業 [正] 小川 良太・磯部 仁博・岡本 智文・松永 嵩・匂坂 充行

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-713 コンクリート橋に対する劣化診断システムの開発/原子燃料工業 [正] 匂坂 充行・磯部 仁博・村上 豊和・前田 良文・松永 嵩
- VI-714 グラウンドアンカーの頭部振動特性に着目した健全度調査・評価システムの開発/西日本高速道路(株) [正] 浜崎 智洋・松永 嵩・小川 良太・磯部 仁博・佐山 政幸
- VI-715 広帯域型AEセンサを用いたPC鋼材の破断検知に関する実験的研究/施工技術総合研究所 [正] 榎園 正義・谷倉 泉・萩原 直樹

### 平成28年度9月8日(木) VI-12会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C301教室)

#### ■9:00~10:20 検査技術・診断(3)/ 座長:内藤 英樹

- VI-716 非破壊調査を用いた鋼橋RC床版の損傷度合いの把握/株式会社エイト日本技術開発 [正] 木村 真也・中村 圭秀・小野 和行・垂水 稔
- VI-717 高速移動型3D探査車両によるRC中空床版橋の変状調査報告/(株)エイト日本技術開発 [正] 山森 誠史・安木 清史・菅浦道 正之・菅原 一彦
- VI-718 RC中空床版の耐力検討および補修検討報告/株式会社エイト日本技術開発 [正] 安木 清史・菅原 一彦・山森 誠史・藤田 亮一
- VI-719 簡便な橋脚根固め工移動量把握手法の開発/東海旅客鉄道 [正] 舟橋 秀磨・浅野 嘉文・今井 賢一
- VI-720 床版外観変状調査結果と床版内部の水平ひび割れとの関連性についての考察/西日本高速道路 [正] 古澤 貴治・横山 和昭
- VI-721 衝撃弾性波を用いた床版の水平ひび割れ検出精度/西日本高速道路エンジニアリング中国 [正] 大田 一成・山本 雅行・横山 和昭
- VI-722 実構造物におけるひび割れ深さの推定精度の検証/八千代エンジニアリング株式会社 [正] 野田 一弘・粟本 太朗・石田 祐也・中島 道浩・山本 浩貴

#### ■10:40~12:00 検査技術・診断(4)/ 座長:吉沢 勝

- VI-723 情報化施工に資するリアルタイム締め固め測定法とデータの評価に関する研究/砂子組 [正] 廣上 伸二・好川 敏・田尻 太郎・成田 憲昭・石原 敬規
- VI-724 床版劣化に関する打音試験法のデータ処理方法と評価/砂子組 [正] 長谷川 雅樹・川村 正之・古川 大輔・田尻 太郎・佐藤 昌志
- VI-725 RC床版上面の損傷予測に向けた電磁波レーダーの精度について/東日本高速道路 [正] 齊藤 進・村山 陽
- VI-726 進展期における鉄筋コンクリート中の鉄筋腐食評価/ I H I 検査計測 [正] 西土 隆幸・河野 豊・郡 亜美・生嶋 健司
- VI-727 熱的負荷による塗膜除去不要鋼部材疲労亀裂の光学的全視野探傷法に関する研究/長崎大学大学院 [学] 小金丸 暁・松田 浩・森田 千尋・中村 聖三・伊藤 幸広
- VI-728 エコーチップによるコンクリート強度推定時のばらつきに関する検討/株式会社 熊谷組 [正] 野中英・湯浅 昇
- VI-729 誘導橋梁の振動特性の季節変動に関する検討/清水建設株式会社 [正] 稲田 裕・金子 雅廣・尾関 将克・出山 裕樹

### 平成28年度9月9日(金) VI-12会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C301教室)

#### ■9:00~10:20 検査技術・診断(5)/ 座長:森 康雄

- VI-730 近赤外線分光情報によるコンクリート表層部の塩分推定モデル構築に関する検討/トブコン [正] 半谷 一晴・先村 律雄・中島 良光・白根 勇二
- VI-731 近赤外線分光法を用いたコンクリート表面塩分量推定の現場適用性/前田建設工業 [正] 末永 怜士・中島 良光・先村 律雄・半谷 一晴
- VI-732 近赤外線を用いたコンクリート表面塩分推定のフライアッシュコンクリートへの適用性/前田建設工業 [正] 中島 良光・末永 怜士・先村 律雄・半谷 一晴
- VI-733 レーザーを用いたコンクリート構造物の非接触計測技術の開発(1)装置概要と試験状況/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 御崎 哲一・島田 義則・篠田 昌弘・保田 尚俊・江本 茂夫
- VI-734 壁面自動追尾型水路トンネル診断装置による点検/日本工営 [正] 中山 宣洋・金本 康宏・本田 学・藤原 鉄朗
- VI-735 アクアジャスター®を搭載した水中点検ロボットのダム現場実証試験/株式会社 大林組 [正] 濱地 克也・椎名 肖一・三輪 徹・沼崎 孝義・江原 雅洋
- VI-736 音響探査法を用いたコンクリート表層欠陥探査技術の開発—長距離計測に関する検討—/桐蔭横浜大学 [正] 上地 樹・杉本 恒美・杉本 和子・宮本 裕輔・歌川 紀之

#### ■10:40~12:00 検査技術・診断(6)/ 座長:阪本 泰士

- VI-737 河川橋りょうの遠隔モニタリングが可能な洗濯機知棒の改良/西日本旅客鉄道株式会社 [正] 近藤 政弘・山田 雅・和田 英明・山本 和人・菅沼 賢一
- VI-738 無人航空機(ドローン)の道路施設管理への展開(京都府:八雲橋・大津南郷宇治線)/株式会社計測リサーチコンサルタント [正] 木本 啓介・春田 健作・菊本 健太・坂口 博紀・家村 享明
- VI-739 橋梁・トンネル点検用打音検査飛行ロボットシステムの研究開発/(一財)首都高速道路技術センター [正] 青木 聡・西沢 俊広・野波 健蔵・岩田 拓也
- VI-740 水中調査ロボットのダム堤体点検・調査への適用/五洋建設株式会社 [正] 水野 剣一・小笠原 哲也・杉本 英樹・森屋 陽一・武井 俊哉
- VI-741 車両及UAVを活用した河川管理高度化の取り組み/復建技術コンサルタント [正] 唐木 正史・秋葉 雅章・湧田 雄基・山本 佳和・村田 利文
- VI-742 ミャンマー国鉄への橋梁維持管理訓練/日本コンサルタント株式会社 [正] 高見 満・七村 和明・公門 和樹・浅岡 敏明
- VI-743 ミャンマー国鉄での鋼橋健全度診断の試行/ピーエムシー [正] 公門 和樹・高見 満・七村 和明・松本 健太郎・浅岡 敏明

#### ■15:20~16:40 検査技術・診断(7)/ 座長:河野 豊

- VI-744 ICTを活用した地下鉄のトンネル検査/東京地下鉄株式会社 [正] 五十嵐 翔太・三浦 考智・川上 幸一・複谷 祐輝・野口 正則
- VI-745 開削トンネルにおける赤外線熱計測によるコンクリートの浮き・剥離手法の検討/株式会社保全工学研究所 [正] 中山 聡子・川上 幸一・小西 真治・村上 哲哉・久保 昌史
- VI-746 トンネル覆工表面画像を用いたひび割れ自動抽出技術の開発/西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社 [正] 谷口 徹也・竹本 将・仲田 慶正・内田 勇治
- VI-747 可視画像データによる地下鉄トンネル異状箇所抽出システムの開発/メトロレールファシリティアーズ [正] 篠原 秀明・小西 真治・川上 幸一・三浦 孝智・石川 雄章
- VI-748 東海道新幹線におけるトンネル覆工撮影車及び画像解析装置の機能向上/東海旅客鉄道株式会社 [正] 岡村 幹男・瀬本 強美・長谷川 誠
- VI-749 光切断法と高精度スライダを利用したトンネル覆工コンクリートひび割れ計測システムの開発/株式会社大林組 [正] 藤岡 大輔・畑 浩二・伊藤 哲・木梨 秀雄
- VI-750 地下鉄トンネルにおける特別全般検査結果について/東京地下鉄株式会社 [正] 河畑 充弘・複谷 祐輝・野口 正則・千葉 拓哉・小松 正典

### 平成28年度9月7日(水) VI-13会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C302教室)

#### ■9:00~10:20 検査技術・診断(8)/ 座長:天野 勲

- VI-751 道路橋支承の変位挙動評価/株式会社IHI検査計測 [正] 河野 豊・西土 隆幸
- VI-752 トンネル覆工画像解析による変状抽出精度の向上に向けた一考察/西日本高速道路エンジニアリング関西 [正] 大西 智之・寺田 光太郎・後島 佑輔・安村 圭亮
- VI-753 剥落危険予知のための熟画像処理システムの開発/東京都市大学 [正] 小西 拓洋・小室 祐太郎・手塚 正道・橋谷 誠一
- VI-754 新設線区橋脚における固有振動数と標準値の比較検討/JR西日本 [正] 和田 智弘・濱田 吉貞・豊田 隼也・佐野 宏行
- VI-755 画像処理技術によるボットホール検出システムの試行運用について/東日本高速道路 [正] 加藤 哲・大廣 智則
- VI-756 アクティブ赤外線サーモグラフィ法によるコンクリート構造物の非破壊検査/神戸大学 [正] 阪上 隆英・溝上 善昭・花井 拓・竹内 優人・和泉 遊以
- VI-757 空間統計学を用いた鋼矢板の肉厚減少量の空間分布予測に関する検討/海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 [正] 田中 豊・加藤 絵乃

#### ■10:40~12:00 検査技術・診断(9)/ 座長:戸田 勝哉

- VI-758 地下鉄トンネル内の赤外線熱計測における変状部の判定精度と浮き・はく離検出精度の関係性の研究/バスコ [正] 川島 明夫・黒田 秀明・小西 真治・川上 幸・村上 哲哉
- VI-759 超音波を用いたあと施工アンカー固着状態検査装置の開発/ケー・エフ・シー [正] 山本 健太・井本 厚・筒井 透
- VI-760 リドプラーを用いた高架橋固有振動数取得に関する一考察/東海旅客鉄道 [正] 福元 義幸・庄司 朋宏・上平 文昭
- VI-761 レーザーを用いたコンクリート欠陥の高速遠隔検査技術の開発/公益財団法人レーザー技術総合研究所 [正] 島田 義則・倉橋 慎理・北村 俊幸・Kotyaev Oleg
- VI-762 アンカー補強土壁の補強材を対象とした健全性調査技術の土中における検証実験/岡三リビック [正] 林 豪人・小浪 岳治・山下 健太郎
- VI-763 音響探査法を用いたコンクリート表層欠陥探査技術の開発—計測速度向上に関する検討—/桐蔭横浜大学 [正] 杉本 恒美・杉本 和子・上地 樹・黒田 千歳・歌川 紀之
- VI-764 音響探査法を用いたコンクリート表層欠陥探査技術の開発—健全評価に関する検討—/桐蔭横浜大学 大学院 [正] 杉本 和子・杉本 恒美・千星 淳・黒田 千歳・歌川 紀之

#### ■15:20~16:40 検査技術・診断(10)/ 座長:青柳 聖

- VI-765 航空レーザ計測による斜面リスク抽出可能性の検討/西日本旅客鉄道(株) [正] 新名 恭仁・棚野 博・牧 澄枝・佐田 一徹・横内 広高
- VI-766 分岐器検査へのステレオカメラ技術の適用法の検討/鉄道総合技術研究所 [正] 坪川 洋友・矢澤 英治・石川 智行
- VI-767 赤外線サーモグラフィ法による橋梁コンクリート剥離領域の劣化進行に関する研究/西日本高速道路エンジニアリング四国 [正] 橋爪 謙治・橋本 和明・松田 靖博・石田 哲也・高谷 哲
- VI-768 市販カメラを用いた舗装点検技術の開発/東芝 [正] 米川 陽子・金田 芳明・中村 慶之介・山崎 恭彦
- VI-769 ドライブの生体脈波による高速道路走行時のストレス評価に関する研究/茨城大学大学院 [学] 高橋 亨・原田 隆郎
- VI-770 モバイルマッピングシステム(MMS)を用いた簡易路面性状調査の開発/東芝 [正] 熊倉 信行・金田 芳明・小川 和博・猪爪 一良
- VI-771 老朽導水施設の継続調査に基づく健全度評価/日本工営 [正] 沢田 陽佑・小谷 拓

#### ■17:00~18:20 品質管理(1)/ 座長:川崎 祐征

- VI-772 PCLNGタンク側部冷熱抵抗緩和材の密着性の評価(その1)/大阪ガス [正] 新村 知也・大西 俊輔・田摩 仁・木村 方哉・八木 浩二
- VI-773 PCLNGタンク側部冷熱抵抗緩和材の密着性の評価(その2)/大林組 [正] 阿久津 富弘・川島 宏幸・大西 俊輔・西崎 丈能・八木 浩二
- VI-774 整備新幹線工事のコンクリート構造物の品質確保に向けた施工と品質との関係の把握に関する取組みの試行/鉄道・運輸機構 [正] 井上 翔・石徳 隆行・弓削 伸二
- VI-775 施工情報管理ツールの実用化に向けた検証/ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社 [正] 小林 孝光・田原 孝・石岡 計夫

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-776 画像による打継面の処理状態の簡易評価方法の検討/鹿島建設株式会社 [正] 松本 修治・今井 道男・横関 康祐・林 大介・曾我部 直樹
- VI-777 覆工コンクリート脱枠後における簡易養生が表層品質に与える影響/西武建設 [正] 村上 順菜・辻田 陽一郎・二村 憲太郎・伊代田 岳史
- VI-778 表層評価および施工状況把握シートを用いた大規模コンクリート構造物の品質向上対策について—一関遊水地大排水門の施工事例—/奥村組 [正] 小笠 真理恵・齋藤 隆弘・高橋 太郎・中村 方紀・小原 昭彦

平成28年度9月8日(木) VI-13会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C302教室)

### ■9:00~10:20 品質管理(2)/ 座長:古賀 秀幸

- VI-779 バイブレーションを用いたケーソン壁部の温度ひび割れ制御/清水建設株式会社 [正] 幸田 圭司・江渡 正満・大野 裕嗣・宮越 優・遠藤 和雄
- VI-780 橋梁下部工でのコンクリート構造物品質向上への取り組み/西松建設株式会社 [正] 小穴 信太郎・佐伯 岳洋・高鹿 翔太・伊藤 忠彦
- VI-781 フライアッシュを用いたコンクリートの実構造物寸法での温度計測について/北海道電力株式会社 [正] 高石 孟・佐久間 清文・宮田 佳和・鈴木 孝夫
- VI-782 アスファルト舗装の放射温度計を用いた温度管理手法の検証/中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋 [正] 河本 盛寛・高木 直人・野呂 直史
- VI-783 水中不分散性コンクリートの施工実績/鹿島建設 [正] 十河 浩・清水 康弘・鎌田 俊彦
- VI-784 工事桁直下における繊維入り高流動コンクリートを使用した高架橋の施工について/大成建設株式会社 [正] 佐々木 守・高橋 正晴・澤村 里志・梁 俊・石井 啓介
- VI-785 国道下非開削工(ハイグルフ工)の施工実績/鹿島建設 [正] 吉田 裕亮・奥本 現・安田 学・塩見 尚潔・岸田 正博

### ■10:40~12:00 CIM(1)/ 座長:北原 剛

- VI-786 陸前高田市震災復興事業の一体的業務による事業促進(その4)— UAV航空写真測量による土量管理—/清水建設株式会社 [正] 中牟田 直昭・峯澤 孝永・土屋 信洋・黒坂 昌弘
- VI-787 陸前高田市震災復興事業の一体的業務による事業促進(その5)— 大規模土工事におけるICT施工の活用とCIMへの対応—/清水建設株式会社 [正] 定月 良倫・峯澤 孝永・久保 正顕・鈴木 正憲
- VI-788 UAVを用いた写真測量における生産性向上事例/(株)大林組 [正] 星野 拓馬・西 彰一・杉浦 伸哉
- VI-789 切羽前方地質状況を取り込んだ山岳トンネル予測型CIMの開発/大林組 技術研究所 [正] 畑 浩二・中岡 健一・藤岡 大輔
- VI-790 シールド線形3Dシミュレーションシステムの開発/熊谷組 [正] 河越 勝
- VI-791 シールド線形3Dシミュレーションシステムを活用した曲線施工管理/(株)熊谷組 [正] 奥川 考透
- VI-792 筑豊烏尾トンネルにおける施工CIMデータ納品/前田建設工業株式会社 [正] 福原 康顕・松尾 健二・渡邊 康行・持永 守・工藤 敏邦

平成28年度9月9日(金) VI-13会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C302教室)

### ■9:00~10:20 CIM(2)/ 座長:河田 雅也

- VI-793 橋脚工におけるCIMによる施工性向上の事例/東急建設株式会社 [正] 小島 文寛・水井 隆之・和田 脩平・糸田川 由美
- VI-794 幌延URLにおける人工バリア性能確認試験 CIM(3次元モデル、ICTの導入・活用)による計画・施工・計測データ管理の適用事例/大成・大林・三井住友特定建設工事共同企業体 [正] 白瀬 光泰・中山 雅・大野 宏和・名合 牧人・佐ノ木 哲
- VI-795 極門変状の3次元管理の試行/パシフィックコンサルタンツ [正] 佐久間 謙史・島山 直樹・北野 和徳・塚原 大輔
- VI-796 港湾構造物へのCIMの適用/五洋建設 [正] 石田 仁・山中 哲志・勝田 哲史
- VI-797 廃棄物最終処分場の設計施工一括発注工におけるCIMの適用事例/東急建設株式会社 [正] 廣崎 大史・小島 文寛・樺 雅俊・有田 剛・重村 将
- VI-798 3次元配筋システムの設計・施工管理への適用について(第4報)/(株)ユーバイ シー設計部 [正] 横山 義晴・西山 茂樹・山辺 直也・長野 歩
- VI-799 3次元モデルを用いたEPSブロック出来形管理/日本国土開発株式会社東日本支社土木技術部 [正] 羽賀 研太郎・佐野 健彦・大上 敏弘

### ■10:40~12:00 CIM(3)/GIS/GPS / 座長:杉浦 伸哉

- VI-800 大容量データ処理技術を活用した検索システムの現場への適用/前田建設工業株式会社 [正] 平澤 江梨・工藤 敏邦・新井 祐二・遠藤 正史
- VI-801 道路土工構造物の構成要素を対象にした出来形管理手法に関する一考察/大成建設 [正] 青木 瞭太・今井 龍一・谷口 寿俊
- VI-802 土工の横断測線に着目した出来形管理手法に関する一考察/東急建設 [正] 小俣 純也・今井 龍一・谷口 寿俊
- VI-803 ヘテロジニアスな分散処理環境における地理情報処理のための処理時間予測の検討/五大開発株式会社 [正] 荒木 光一・新保 泰輝・柏 大吾・藤原 大祐・鱈 洋一
- VI-804 BeiDouを併用した高精度移動測位における回折波の除去効果に関する研究/日本大学 [正] 池田 隆博
- VI-805 GPS無線センサネットワークを用いた変位モニタリングにおける解析手法の検討/東京理科大学 [学] 高橋 佑莉沙・西 宏治郎・佐伯 昌之
- VI-806 測位に使用する衛星位置と鉛直方向精度に関する実証的研究/日本大学 [学] 酒井 昂紀・佐田 達典・江守 央・池田 隆博

### ■15:20~16:40 土留(1)/ 座長:大木 基裕

- VI-807 結晶片岩地域での長大土工事における地質調査とりの面挙動計測/西松建設 [正] 久野 高敏・佐藤 靖彦・古田 浩人
- VI-808 結晶片岩地域での長大土工事におけるのり面安定対策工の実施例/西松建設 [正] 餅井 忠大・久野 高敏・佐藤 靖彦
- VI-809 雨水滞水池築造工事における地下水対策 その1—水位低下に伴う圧密沈下による周辺構造物への影響検討—/地域地盤環境研究所 [正] 長屋 淳一・稻分 国治・奥田 英幸
- VI-810 雨水滞水池築造工事における地下水対策 その2—浸透流解析による薬液注入範囲の検討—/大成建設株式会社 [正] 奥田 英幸・相浦 宏紀・LIU Yujian
- VI-811 硬岩に根入れする土留工事の施工実績/鹿島建設(株) [正] 藤井 淳之・熊澤 一徳
- VI-812 仮設グラウンドアンカーの腹起しの挙動に関する一考察/大林組 [正] 高下 達也・高橋 正登・平尾 淳一
- VI-813 角形鋼管を用いた切梁構造の強度確認試験/ジェコス株式会社 [正] 松山 積夫・西口 正仁

平成28年度9月7日(水) VI-14会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C303教室)

### ■9:00~10:20 シールドトンネル(1)/ 座長:西田 与志雄

- VI-814 横浜環状北線馬場出入口工事におけるシールド到達部の併設影響/首都高速道路株式会社 神奈川建設局 [正] 副島 直史・岩居 博文・鹿島 竜之介・小野塚 直統
- VI-815 横浜環状北線馬場出入口工事におけるシールド機内覆工セグメントの施工/清水建設 [正] 藤崎 智至・副島 直史・松浦 幸彦・塩出 健二・鹿島 竜之介
- VI-816 横浜環状北線馬場出入口工事における送電鉄塔下のシールド掘進報告/首都高速道路 [正] 溝口 孝夫・遠藤 啓一郎・西田 充・田邊 健太・安井 克豊
- VI-817 急曲線シールドにおける掘進状況可視化システムの開発/清水建設 [正] 渡邊 裕輝・副島 直史・遠藤 啓一郎・西丸 知範・安井 克豊
- VI-818 同時掘進システムを用いたシールドの高速施工/大林組 [正] 日野 義嗣・上田 潤・山元 寛哲・大前 慶恵
- VI-819 泥土圧シールド工事の立坑内土砂圧送による掘削土搬出について/西松建設 関東土木支社 [正] 須崎 貴裕・山本 達也

### ■10:40~12:00 シールドトンネル(2)/ 座長:坂田 智基

- VI-820 大断面泥土圧シールドの長期掘進停止対応(その1:地表面沈下対策、および胴締め対策)/鹿島建設株式会社 [正] 紀伊 吉隆・渡辺 真介・吉迫 和生・小原 隆志
- VI-821 大断面泥土圧シールドの長期掘進停止対応(その2:地盤改良体再固化防止対策)/鹿島建設 [正] 吉迫 和生・渡辺 真介・紀伊 吉隆・小原 隆志
- VI-822 大断面シールドにおける路下空間プレキャストボックスの同時施工実績/鹿島建設株式会社 [正] 牧野 由依・渡辺 真介
- VI-823 シールド汚泥再利用による流動化処理土打設実績/鹿島建設 [正] 生川 寛之・渡辺 真介
- VI-824 SZパイル切削による立坑到達と大断面シールドの転回/阪神高速道路株式会社 [正] 福嶋 孝啓・渡辺 真介・紀伊 吉隆
- VI-825 高水圧下における泥水式岩盤シールドの掘進計画/大成建設(株) [正] 岡嶋 和義・國居 史武・稲積 敏彦・安藤 秀幸・真柴 浩
- VI-826 海外における大断面シールド施工(ニュージーランドウォーターピュートンネル工事)/株式会社 大林組 [正] 山下 健司・玉井 昭雄・川上 季伸・川津 佑太

### ■15:20~16:40 シールドトンネル(3)/ 座長:今石 尚

- VI-827 泥水シールド工法における新規増粘剤を用いた逸泥防止手法の開発/(株)大林組 [正] 三浦 俊彦・木村 志照・武田 厚・榎谷 竜也・工藤 智之
- VI-828 高発泡性能を有するシールドトンネル工用起泡剤レオフォームOL-10の現場適用/(株)大林組 [正] 木村 志照・三浦 俊彦・武田 厚・千野 裕之・野田 泰史
- VI-829 シールド工事における切羽前面の可視化技術の開発/鹿島建設 [正] 辻 千之・齊藤 啓之・森口 敏美・松原 仁・田中 明
- VI-830 裏込め注入材で硬化しにくく止水・圧送性能のよい新型テールグリースの開発(その2)/大林組 [正] 山元 寛哲・星野 智紀・泉 徹・内海 孝之・荒井 孝
- VI-831 裏込め注入材で硬化しにくく止水・圧送性能のよい新型テールグリースの開発(その1)/JXエネルギー [正] 泉 徹・内海 孝之・荒井 孝・山元 寛哲・星野 智紀
- VI-832 鋳物集塵ダストを利用したシールド用裏込め注入材料の開発/大林組 土木本部生産技術本部シールド技術部 [正] 武田 厚・三浦 俊彦・中川 浩一・八幡 一義・広渡 孝

### ■17:00~18:20 シールドトンネル(4)/ 座長:増澤 伸司

- VI-833 アラムド繊維を混入したFFU切削セグメントの性能確認試験—その2/西松建設(株) 土木設計部 [正] 村上 初央・林 健一郎・北本 正弘
- VI-834 締結力を有するセグメント継手の開発(継手金物の挿入・引張試験)/フジタ [正] 野間 達也・岸下 崇裕・三岡 善平・大関 宗孝・山口 宣明
- VI-835 締結力を有するセグメント継手の開発(継手曲げ試験)/フジタ [正] 磯崎 智史・岸下 崇裕・三岡 善平・片岡 希啓司・井上 克彦
- VI-836 センターカッター交換装置の開発/大成建設 [正] 西田 与志雄・大坂 衛・長谷川 浩晴
- VI-837 砂礫地盤におけるシールドカッタービットの摩耗予測に関する研究/大林組 [正] 大前 慶恵・山元 寛哲・野口 宏治・島田 英樹・笹岡 孝司

# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

VI-838 高耐久性カッタービットの開発 (その2) - 3Dスキャナを用いたカッタービットの計測手法の研究 - 奥村組 [正] 川嶋 英介・星 智久・大槻 弥生・大飼 貴

平成28年度9月8日 (木) VI-14会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C303教室)

### ■9:00~10:20 シールドトンネル(5) / 座長: 中川 雅由

VI-839 4面に鋼殻を有する合成セグメントに関する基礎的研究 / パシフィックコンサルタンツ [正] 清水 幸範・藤木 育雄・水上 博之・斉藤 正幸・大関 宗孝

VI-840 FEM解析による合成セグメント評価手法の一考察 / 株式会社IHI建材工業 [正] 山田 晃司・山口 隆一・小林 一博・唐下 祐一

VI-841 大断面・大深度道路トンネルに適用するためのコンクリート一体型鋼製セグメント (HBセグメント) の改良概要 (1) 本体構造・コンクリート打設方法改良 / 大成建設 [正] 織田 隆志・谷口 敦・福田 隆正

VI-842 大断面・大深度道路トンネルに適用するためのコンクリート一体型鋼製セグメント (HBセグメント) の改良概要 (2) 継手構造改良 / 大成建設 [正] 伊藤 潤・日高 直俊

VI-843 再生PET繊維の下水道向けセグメントへの適用性確認 / 清水建設 (株) [正] 増田 湖一・星野 壮一

VI-844 蒸気養生した低炭素型コンクリートの耐久性に関する研究 / 大成建設 [正] 堀口 賢一・松元 淳一・河村 圭亮・坂本 淳

VI-845 アラミド繊維を混入したFFU切削セグメントの性能確認試験 - その1 / 西松建設 [正] 大江 都夫・久住 真也・坂本 博明・坪井 広美

### ■10:40~12:00 シールドトンネル(6) / 座長: 津野 究

VI-846 土ま被り区間でSENS覆工挙動の解析 / 長岡技術科学大学 [学] 中田 早紀・TAM NGUYEN・杉本 光隆・玉井 達哉

VI-847 URUP工法による地上発進・海底横断を伴うガス導管シールド工事 / 大林組 [正] 東野 弘幸・菅沼 淳・古市 圭・中村 篤史・広尾 俊幸

VI-848 ビットの切削実験による「R-SWING工法」揺動型掘削機への対応 - 新日比谷地下通路工事報告 (その1) - / 鹿島建設 (株) [正] 工藤 耕一・上木 泰裕・藤田 浩一・新井 優太・久保田 淳

VI-849 六面鋼殻セグメントの単体曲げ試験結果と2次元非線形FEM解析による一考察 - 新日比谷地下通路工事報告 (その2) - / 鹿島建設株式会社 [正] 盛岡 義郎・橋口 弘明・水上 博之・上木 泰裕・松村 卓

VI-850 大深度・長距離・小断面シールドにおける礫層掘進の施工報告 - 西新宿シールド工事 / 大成建設株式会社 [正] 榎本 文一・松野 一之

VI-851 巨礫層における泥土圧式シールドの掘進実績 / 鹿島建設株式会社 [正] 濱本 真吾・奈良 忠志・平井 伸和・水上 裕治・平木 涼介

VI-852 巨礫層の影響範囲における小口径シールドの掘進実績 / 鹿島建設 [正] 恒川 照康・竹下 慶輔・栗原 健吾・恵良 亮祐・加藤 嘉昭

平成28年度9月9日 (金) VI-14会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C303教室)

### ■9:00~10:20 シールドトンネル(7) / 座長: 柳川 一心

VI-853 施工時荷重を考慮した大和川線シールド掘進時による地下鉄御堂筋線の変状解析 / 大林組 [正] 河田 利樹・島 拓造・南川 真介・西木 大道・菅野 静

VI-854 3次元モデルによるシールド掘削影響解析 / 鹿島建設 [正] 小坂 琢郎・大谷 芳輝・玉田 康一・梶川 初太郎・石黒 沙英

VI-855 清水共同溝設置工事-4における近接施工の対策と施工結果 / 前田建設工業 [正] 鈴木 哲太郎・浅井 秀明・宮澤 昌弘・林 太将・織田 孝之

VI-856 清水共同溝設置工事-4における圧気工法による松杭撤去 / 前田建設工業 [正] 浅井 秀明・寅岡 千丈・鈴木 哲太郎・宮澤 昌弘・林 太将

VI-857 軟弱粘性土における泥土圧シールド施工についての報告 / 戸田建設株式会社 [正] 日向 利行・大庭 浩・小林 英智・中山 卓人

VI-858 拡大シールド工法における位置計測技術の開発 / 大林組 [正] 金 淨昊・屋代 勉・白坂 紀彦・中村 友計

VI-859 数値解析による地中掘削部の先受け工に関する小口径シールド実現可能性の検討 / 長岡技術科学大学 [学] 新井 祐太・SOUMPHOLPHAKDY VANNAXAY・栗原 正也・杉本 光隆・三木 章生

### ■10:40~12:00 シールドトンネル(8) / 座長: 鹿島 竜之介

VI-860 複合式シールド工法の掘進実績に基づく塑性流動性の評価 / 鹿島建設 (株) [正] 磯 秀幸・森本 和太・相坂 亮太・嶋田 恭佑・大貫 博司

VI-861 シールド機によるRC杭直接切削実験 / 大成建設 [正] 岩下 篤・足立 英明・秦野 淳・中尾 勇貴

VI-862 円周シールド用測量システムの開発と検証 / 株式会社 奥村組 [正] 大飼 貴・川嶋 英介・木下 茂樹・齋藤 隆弘

VI-863 幾何学的に発生するシールドセグメントのローリング量の計算方法とその応用 / 長岡技術科学大学 [学] 田中 秀幸・小澤 弘幸・鈴木 貴大・Anh Pham・杉本 光隆

VI-864 狭い施工ヤードにおける合理化施工 / 大成建設 [正] 阿武 潔・太田 祥史・上井 秋彦・島田 哲治

VI-865 シールドセグメントトレーサビリティシステムの開発 / 大成建設株式会社 [正] 石田 桂子・森田 泰司・金田 修一・赤塚 友子

### ■15:20~16:40 土留(2) / 座長: 山下 徹

VI-866 流動化処理土を利用する鋼製地中連続壁工法の施工実績 (その1: 流動化処理土の品質管理手法の提案) / 鹿島建設 [正] 坂本 守・石井 健嗣・吉迫 和生・松井 雅紀・板橋 信男

VI-867 流動化処理土を利用する鋼製地中連続壁工法の施工実績 (その2: 流動化処理土の充填性確認試験) / 鹿島建設 [正] 松井 雅紀・坂本 守・齋藤 茂・吉迫 和生・矢野 孝司

VI-868 流動化処理土を利用する鋼製地中連続壁型工法の施工実績 (その3: MPD-TMX 工法による施工実績) / 鹿島建設 [正] 板橋 信男・池田 祐介・矢野 孝司・岩月 章浩・齋藤 茂

VI-869 透し掘り連続壁工法 (SATT 工法) による路下連続壁のコンクリート強度と掘削時の挙動 / 大成建設株式会社 [正] 真部 洋大・渡辺 典男・齋藤 力哉・小野寺 聡・坂本 淳

VI-870 ボックスカルパートのプレキャスト化に対応した土留支保工の計画 / 清水建設株式会社 [正] 和田 一彬・大田 寛・宗像 慎也・三木 浩・麻生 大策

VI-871 発進立坑における非対称土留め支保工の盛替計画について / 清水建設株式会社 [正] 足助 美岐子・大田 寛・宗像 慎也・三木 浩・鎌倉 友之

VI-872 新直線形鋼矢板「Jフラットパイル&#3482;」の性能検討 / J F E スチール (株) [正] 恩田 邦彦・河野 謙治・辻本 和仁

平成28年度9月7日 (水) VI-15会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C304教室)

### ■9:00~10:20 技術開発(1) / 座長: 山田 金喜

VI-873 洋上風力用織維入りグラウト注入材の疲労強度特性について / (株) 熊谷組 [正] 吉田 健治

VI-874 洋上風力用織維入りグラウト注入材の施工性能について / (株) 熊谷組 [正] 阿部 悟・吉田 健治

VI-875 放射能濃度に応じたソーティング装置による除去土壌の分別試験 / 大成建設 [正] 守屋 雅之・岳尾 浩一・島田 曜輔

VI-876 除去土壌等の輸送用簡易遮水トレイの技術開発事例 / 大成建設 [正] 大谷 崇・三浦 康文・岳尾 浩一・島田 曜輔・岡田 太一

VI-877 騒音対策支援用可聴化システムの開発 / 清水建設株式会社 [正] 谷川 将規・宇野 昌利・宮瀬 文裕・樺山 和男

VI-878 折りたたみ式防音壁の開発 / 清水建設株式会社 [正] 宇野 昌利・宮瀬 文裕・谷川 将規・板津 吉晃・一瀬 康弘

VI-879 メタンガス3次元可視化システムの開発および計測事例 / 大成建設 [正] 本島 貴之・名合 敦人・佐ノ木 哲・宮川 和也・白瀬 光泰

### ■10:40~12:00 技術開発(2) / 座長: 松井 雅紀

VI-880 地下埋設物可視化システムの開発 / 清水建設 [正] 三木 浩・荒木 尚幸・岡本 修・西村 晋一・石田 新二

VI-881 地下水位低下工法における自動制御プログラムの開発 / 前田建設工業 [正] 坂藤 勇太・林 幹朗・岡田 直仁

VI-882 3次元画像処理装置によるCSG材の連続粒度管理手法 / 大林組 [正] 宮入 斎・藤原 宗一・小林 功・小俣 光弘・中村 亮人

VI-883 管路式濁水処理システムの実証試験 / 大成建設株式会社 [正] 川又 睦・大野 剛・伊藤 一教・志野 祐介・西島 望

VI-884 UAVを用いたダム堤体健全性調査のための基礎研究 / 茨城大学 [学] 中野 翔太・桑原 祐史・齋藤 修

VI-885 今後のホームドア整備における盛土式ホーム基礎構造の開発 / JR東日本 構造技術センター [正] 岩井 俊良・島崎 聡・笹川 透・木村 敬・内藤 謙治

VI-886 夜間工事照明の種類と誘虫性への影響に関する基礎調査 / 清水建設 [正] 宮瀬 文裕・宇野 昌利・森 日出夫・正井 洋一・青山 晋一

### ■15:20~16:40 技術開発(3) / 座長: 山本 彰

VI-887 耐衝撃性を考慮したカッタービットの開発 / 大成建設株式会社 [F] 森田 泰司・武田 伸児・緒方 勤・嘉屋 文康

VI-888 礫層掘削を対象とした長寿命カッタービットの開発 / 株式会社丸和技研 [正] 緒方 勤・森田 泰司・佐々木 誠

VI-889 礫層掘削に効果的な薄型多層チップ構造の提案 / 株式会社丸和技研 [正] 佐々木 誠・森田 泰司・嘉屋 文康

VI-890 連続型ミキサによるセメント改良土製造時の品質安定化 - 給水量リアルタイムコントロールシステム / 鹿島建設 [正] 安達 洋平・安藤 晃・鈴木 建爾・照井 秀幸・藤崎 勝利

VI-891 S F W Dによる岩盤評価手法の開発 / 清水建設 [正] 中野 貴公・長澤 正明・河田 雅也・平野 英司・宇野 昌利

VI-892 薬液を用いた自立削孔技術の開発 / 東京都市大学大学院 [学] 杉浦 陽子・末政 直晃・佐々木 隆光

### ■17:00~18:20 情報化施工(1) / 座長: 森田 泰司

VI-893 i-Constructionの全面活用に向けたUAV写真測量による土量計算誤差に関する考察 / 日本国土開発 [正] 中村 裕希・佐野 健彦・佐藤 裕・鈴木 一帆

VI-894 i-Constructionの全面活用に向けたUAV写真測量精度の考察 / 日本国土開発 [正] 佐野 健彦・佐藤 裕・中村 裕希

VI-895 土工の面的管理実現に向けた出来形実態についての一考察 / 一般社団法人日本建設機械施工協会 [正] 藤島 崇・味田 悟・辻野 直義・岩淵 裕・竹本 憲允

VI-896 スマートフォンを活用したトンネル坑内位置検知システムの開発 / 適用 / 鹿島建設 [正] 森本 直樹・森本 和太・嶋田 恭佑・川野 康洋・筒井 武志

VI-897 3Dスキャナとプロジェクションマッピングを組み合わせたトンネルの掘削管理に関する基礎的研究 / 清水建設 [正] 青野 泰久・竹内 啓五・中谷 篤史

VI-898 アジテータ車運行とコンクリート打重へのICT活用統合管理の取組み / 大林組 [正] 末宗 利隆・田中 将希・藤沢 薫・清水 孝幸

VI-899 マシンコントロールモーターグレーダ導入効果について / 土木研究所 [正] 橋本 毅・田中 洋一・藤野 健一

平成28年度9月8日 (木) VI-15会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C304教室)

### ■9:00~10:20 情報化施工(2) / 自動化システム / 座長: 宮村 正樹



# 平成28年度土木学会全国大会 第71回年次学術講演会プログラム

## 第6部門

- VI-900 コンクリートトレースシステムの開発(機械施工編) /大成建設株式会社 [正] 江田 正敏・松本 三千緒・山下 貴士
- VI-901 コンクリートトレースシステムの開発(人力施工編) /大成建設株式会社 [正] 松本 三千緒・江田 正敏・萩原 潤
- VI-902 車両運行管理システムによるトレーサビリティ確保とすれ違い管理の実現 /鹿島建設 [正] 丹 秀男・藤本 健治郎
- VI-903 ダム堤体材料の原石採取における賦存量CIM管理システムの構築および施工現場への適用 /安藤ハザマ [正] 宇津木 慎司・中谷 匡志
- VI-904 緊張管理図自動作成システムによるPC緊張管理精度向上 /鹿島建設 [正] 酒井 大輔・小丸 博司・秋山 清・熊部 淳
- VI-905 冬用タイヤ自動判別技術の検討 /西日本高速道路エンジニアリング四国(株) [正] 永易 慎二・橋本 和明・松田 靖博・伊藤 泉
- VI-906 自動制御によるコンクリートひび割れ制御システムの開発 /みらい建設工業株式会社 [正] 石原 慎太郎・泉 誠司郎・中田 崇晴・三浦 英智・矢野 智一

### ■10:40~12:00 設計技術, 入札・契約, 資金調達 / 座長: 田坂 幹雄

- VI-907 木製下路桁クロスハネル構造の設計と製作及び静的荷重実験 /大成建設株式会社 [正] 山田 飛鳥・西ヶ谷 悠太・関 文夫
- VI-908 海上部における大規模鋼管矢板基礎の設計について /大日本コンサルタント(株) [正] 豊島 孝之・作中 淳一郎
- VI-909 並走する複数の道路カルバートの多連多層化による合理化 /株式会社大林組 [正] 高橋 敏樹・齋藤 隆
- VI-910 施工パッケージ型積算方式に係る施工実態変動確認手法の合理化の検討 /国土交通省国土技術政策総合研究所 [正] 杉谷 康弘・桜井 真・大山 憲英・吉本 一司
- VI-911 「技術開発・工事一括型(A型)総合評価方式」による調達について -東京外かく環状道路 本線シールドトンネル /中日本高速道路 [正] 名井 乃
- VI-912 施工者等との早期連携による建設生産システム改善方策に関する調査 /国土交通省国土技術政策総合研究所 [正] 中洲 啓太・小川 智弘・大野 真希
- VI-913 ドイツにおけるPPP-アウトバーン事業における官民連携 / (株) ネクスコ・エンジニアリング東北 [F] 末岡 真純

### 平成28年度9月9日(金) VI-15会場 (東北大学川内北キャンパス C棟C304教室)

### ■9:00~10:20 施工計画(9), 測量・計測(1) / 座長: 森本 直樹

- VI-914 新名神高速道路における高盛土部の挙動予測-その1 地盤調査と動態観測 / 鹿島建設 [正] 高塚 義則・堤 浩志・入田 圭・高木 良久・村上 武志
- VI-915 新名神高速道路における高盛土部の挙動予測-その2 弾粘塑性FEM解析による情報化施工 / 鹿島建設 [正] 村上 武志・堤 浩志・入田 圭・高木 良久・高塚 義則
- VI-916 UAVを用いた崩壊地における迅速な地形測量技術の提案 / 岡山理科大学 生物地球学部 [正] 佐藤 文晴
- VI-917 デジタル画像によるダム掘削出来形管理 / 大成建設株式会社 [正] 石井 喬之・江田 正敏・太田 兵庫
- VI-918 ドローンによる空撮測量の精度検証と施工管理への適用 / 鹿島建設 [正] 松永 たかこ・加藤 康生
- VI-919 UAVを用いた地形測量の適用性の検討 / 前田建設工業株式会社 [正] 松尾 健二・清水 英樹・秤谷 嘉明・工藤 敏邦
- VI-920 建設工事における汎用型UAV活用方法の検討 / 奥村組土木興業 [正] 梅宮 利之・藤森 章記・高崎 茂昌

### ■10:40~12:00 測量・計測(2) / 座長: 神崎 恵三

- VI-921 光切断法を用いた連続ベルコン計測システムの開発 / 大成建設株式会社 [正] 石井 裕之・片山 三郎・白坂 紀彦
- VI-922 土工事の土量管理測量について / 大成建設株式会社 [正] 岩崎 孝夫・清水 裕雄・平井 晶
- VI-923 IoTを用いたモニタリングシステムの現場適用 / 五洋建設 [正] 山中 哲志・石田 仁・勝田 哲史
- VI-924 TSによる基礎杭中心計測手法の改良 / クモノスコポーレーション [正] 中庭 和秀・矢吹 信喜・西 乃輔
- VI-925 小型試験機とCIMを用いた大規模土工事の施工管理 / 株式会社 大林組 [正] 山上 晶子・市川 賀寿男・奥澤 康一・杉浦 伸哉
- VI-926 SLAM計測機を用いた屋内外の3次元施設マッピング / ジェイアール東日本コンサルタンツ [正] 長谷部 国彦・石川 新太郎・都竹 正志・松下 迪生・荒井 義雄
- VI-927 フロート式の樋門・樋管点検機械の開発による点検作業の効率化、高度化-末点検樋門・樋管の解消を目指して / パシフィックコンサルタンツ株式会社 [正] 晶山 直樹・郷家 康広・高橋 義孝・小山西 健・佐久間 謙史

### ■15:20~16:40 測量・計測(3) / 座長: 長澤 正明

- VI-928 地下埋設物を対象とした写真測量の計測精度に関する基礎的研究 / 日本建設機械施工協会施工技術総合研究所 [正] 椎葉 祐士・岩淵 裕・藤島 崇
- VI-929 3DレーザースキャナとSfMからの点群データを活用した橋梁の復元図作成の検討 / ジェイアール東海コンサルタンツ [正] 谷口 真奈花・平野 秀臣・山本 義幸・中村 栄治
- VI-930 稼働中の浄水場における既設埋設管の探査と3D化 / 大成建設 [正] 鈴木 聡
- VI-931 トンネル計測管理におけるRANSAC法の適用 / 佐藤工業 [正] 瀬谷 正巳・京免 継彦・吉田 直人・黒田 千歳

- VI-932 モバイルマッピングシステムの走行速度と標定点による補正効果の検証 / 日本大学 [学] 岡本 直樹・佐田 達典・江守 央
- VI-933 画像処理による杭施工精度の管理 / 奥村組 [正] 森田 修二・塚本 耕治・坂元 一雄・庄司 正弘
- VI-934 デジタル画像によるトンネル覆工コンクリートの変位計測技術の開発と適用 / 大成建設 [正] 谷 卓也・篠崎 哲明・高橋 聡尚・林 邦彦・今垣屋 勝

### 平成28年度9月7日(水) VI-16会場 (東北大学川内北キャンパス B棟B101教室)

### ■9:00~10:20 耐震・免震 / 座長: 曾我部 直樹

- VI-001 供用しながらの耐震改修工事に凍結工法初適用 その1 -不飽和凍土強度の計画と検証 / 精研 凍結本部 [正] 小椋 浩・矢島 清志・大石 雅人・岡沢 良昭・大畠 良吉
- VI-002 供用しながらの耐震改修工事に凍結工法初適用 その2 -凍結改良範囲と建物レベル変位管理 / 精研 [正] 大畠 良吉・町田 勲・小椋 浩・矢島 清志
- VI-003 回転式破砕混合方式による事前混合処理工法の実施事例 / 日本国土開発(株) [正] 高垣 豊・四宮 圭三・山崎 浩之
- VI-004 落橋防止装置の設計・施工に関する課題 / 奥村組土木興業 [正] 木山 洵太・岡本 泰彦
- VI-005 商業施設内における高架橋RC柱耐震補強工事の施工について / 九鉄工業株式会社 [正] 松田 直樹・柿本 厚司
- VI-006 狭隘箇所での高架橋柱耐震工法選定 / 東亜建設工業(株) [正] 伊藤 弘毅・福田 司・山崎 寿人・阿部 敏秀・森 一弥
- VI-007 建築用タワークレーンのマスト接合部の強度に関する研究(その1 縮小模型によるボルトの応力状況) / (独)労働安全衛生総合研究所 [正] 高梨 成次・大嶋 勝利・高橋 弘樹

### 平成28年度9月7日(水) VI-17会場 (東北大学川内北キャンパス B棟B102教室)

### ■9:00~10:20 海外工事 / 座長: 川上 季伸

- VI-008 発展途上国農村部における渡河構造物施工手法に関する施工内容および実施体制の検討 / 大成建設株式会社 [正] 芝村 裕人・大東 優馬・福林 良典・木村 マコト
- VI-009 香港地下鉄西港線における凍結工法による全長100mのトンネルの設計・施工事例(その1) / 西松建設 [正] 齋藤 禎二郎・若尾 政克・清水 達郎・西村 友彦・森 保史
- VI-010 香港地下鉄西港線における凍結工法による全長100mのトンネルの設計・施工事例(その2) / 株式会社 精研 [正] 森 保史・新井 聡・齋藤 禎二郎・若尾 政克・清水 達郎
- VI-011 ベトナムにおける場所打ち杭の海上施工と品質管理 / 三井住友建設(株) 国際支店 [正] 池田 圭宏・安達 剛・近藤 慎也
- VI-012 ウォータージェットを活用したネガティブフリクション対策鋼管杭の施工 / 三井住友建設 [正] 近藤 慎也・板花 宏明・大保 敬文
- VI-013 ベトナムで二例目となる鋼管矢板基礎の施工 / 三井住友建設 [正] 安達 剛・黒川 敏広・近藤 慎也
- VI-014 帯水砂層内でのトンネル交差部補強 / 大成建設株式会社 [正] 大塚 勇・小原 伸高・小林 伸次・岩野 政浩

### 平成28年度9月7日(水) VI-18会場 (東北大学川内北キャンパス B棟B103教室)

### ■9:00~10:20 各種基礎 / 座長: 玉嶋 克彦

- VI-015 重要構造物に近接してのアーバンリング圧入管理手法と鉄筋かご建込み方法の創意工夫 / 清水建設株式会社 [正] 岩元 佑太郎・山中 利明・山本 利史・藤原 勝也
- VI-016 西船場JCT改築工事におけるアーバンリング工法を用いたケーソン構造の合理化 / 清水建設株式会社 [正] 小野田 元・杉山 裕樹・曾我 恭匡・遠藤 和雄・大高 正裕
- VI-017 地盤連成Pushover解析による合成構造フーチングの検証 / 大林組 [正] 齋藤 隆・松崎 久倫・天野 寿宣
- VI-018 地盤連成動的解析による合成構造フーチングの検証 / 大林組 [正] 天野 寿宣・松崎 久倫・齋藤 隆
- VI-019 軌道と既設建物に近接した狭隘部における軌道仮受杭の施工事例 / 東急建設 土木技術設計部 [正] 小笠原 広志・高橋 靖幸・大峰 秀之・井出 進一
- VI-020 大型ニューマチックケーソン2箇同時沈設に伴う周面摩擦の増加と対策 / 株式会社 大林組 [正] 山村 拓郎・青山 繁・小崎 敏之・甘サ 嘉章・山下 徹
- VI-021 既存杭の引抜工法の開発と引抜孔が周辺地盤に及ぼす影響について / サンシャ [正] 濱田 雄一郎・桑原 秀一・鳥越 友輔・稲積 真哉